

第2次瀬戸市環境基本計画

年次報告書



平成26年度

瀬戸市

－目次－

< 第 1 章 リーディングプロジェクトの実施状況 >

①豊かな自然を守るプロジェクト	1
②豊かな自然の魅力を活かすプロジェクト	3
③安全・安心な「水」と魅力ある「食」をつくるプロジェクト	5
④生活と産業の脱温暖化を目指すプロジェクト	7
⑤ごみのない循環型のまちを目指すプロジェクト	9
⑥環境を知り、まち全体が連携して取り組むプロジェクト	11

< 第 2 章 基本方針ごとの環境指標と施策 >

基本方針① 自然を守る	14
基本方針② 自然と親しむ	16
基本方針③ 安全・安心に暮らす	18
基本方針④ 心豊かに暮らす	23
基本方針⑤ 地球にやさしく暮らす・営む	26
基本方針⑥ 人と地域を育む	30
平成 26 年度年次報告書に寄せられたコメント	34
巻末資料	37

第1章 リーディングプロジェクトの実施状況

この章は、第2次環境基本計画に掲げられたリーディングプロジェクトの実施状況の報告です。

ここでは、平成26年9月末現在の最新情報にもとづいて、資料をまとめています。



リーディングプロジェクトの実施状況

1 豊かな自然を守るプロジェクト

「豊かな自然を守るプロジェクト」は、瀬戸市を構成する豊かな自然環境を守るため、自然環境や生態系の保護と保全の仕組みをつくる取り組みです。

自然環境を保護・保全するための新条例の制定や自然環境調査、区域設定などの仕組みづくりによって、自然環境や生態系を適切に守る取り組みを進めることが、第2次環境基本計画に掲げられています。

●実施計画とスケジュール

平成24年10月1日に施行された瀬戸市自然環境の保護及び保全に関する条例第4条の規定に基づいて、平成25、26年度にかけて市の全域を対象とした自然環境基礎調査を実施しています。

今後の計画としては、自然環境基礎調査の結果をもとに、特定地区候補地選定のための評価方法を検討するとともに、候補地を選定するための組織の設置に着手し、候補地をリストアップしてまいります。

H25年度 10月～	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度～
H24年10月～新条例の施行				
自然環境基礎調査の準備・実施				
	特定地区候補地選定のための評価手法検討			
			特定地区選定のための詳細調査の実施	

●進捗状況

瀬戸市の自然環境の保護又は保全のために指定する特定地区の候補地を選定するため、瀬戸市全域を対象とした基礎調査を実施しています。具体的には、平成10年度に比較的詳細に実施した「瀬戸市生態系調査」の結果を基礎資料として、経年変化による自然遷移や土地利用状況の変化等に留意した上で、国、愛知県及び瀬戸市等が所有する既存文献の情報、学識経験者等へのヒアリング調査の情報に補完的に実施した現地踏査の結果を収集・整理しました。

現在は収集・整理された情報に法規制や土地所有者情報などを重ね合わせ、特定地区候補地選定のための評価手法の検討に着手しています。

次年度に向けて

今年度末に、自然環境基礎調査の結果としてまとめられる特定地区の候補地案を基に、特定地区の指定に向けて、候補地を選定するための組織の意見を聞いた上で、候補地の選定をしまいりたいと考えています。

リーディングプロジェクトの実施状況

2 豊かな自然の魅力を活かすプロジェクト

「豊かな自然の魅力を活かすプロジェクト」は、瀬戸市の歴史・文化と深いつながりを持つ豊かな自然に対して、市民が親しみを持ち、その魅力を市の内外に伝え、活かす取り組みです。東海自然歩道がつなぐ定光寺や岩屋堂、海上の森などの自然の魅力を市民や観光客に発信する取り組みを進めることが、第2次環境基本計画に掲げられています。

●実施計画とスケジュール

自然公園施設等の改修を定期的・継続的に行うとともに、自然ガイドボランティアの育成を行っています。

H25年度10月～	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度～
自然環境資源の定期的・継続的な改修				
自然ガイドボランティア制度の検討				
自然ガイドボランティア育成講座の検討・継続				
育成講座の実施	育成講座の実施			
ガイドの実施				
せと環境塾などを通じた自然観光資源の魅力を発信				

●進捗状況

本プロジェクトは、定光寺・岩屋堂地区の観光まちづくり研究会と行政が、観光地としての魅力向上と地域の活性化を目的に意見交換を重ねながら進めています。

自然環境資源の定期的・継続的な改修としては、平成25年度に岩屋堂地区において園路の整備が完了しました。現在は橋の工事を行っており、また平成26年12月からは園地の整備を行う予定です。

利用者に豊かな自然の魅力を発信する取り組みとして、岩屋堂の木300本に手作りの樹名板（樹の名札）を設置しました。せと環境塾において、せと・まるっと環境クラブが講師を務め、市民と協力し、去年より100本多く設置することができました。

また、自然ガイドボランティアの育成講座を平成25年8月から開始し、11月の紅葉のライトアップの時期に岩屋堂にてガイドボランティアを実施。2日間で80人以上の参加者にガイドをしました。この講座は、せと・まるっと環境クラブが主体となり、すでに地域で活動されている地元の団体と協働して開催しています。平成26年9月から次回開催に向けて育成講座を開始しました。

次年度に向けて

自然環境資源の改修・整備については、各地区の「観光まちづくり研究会」と意見交換を重ね、さらに来場者の利用しやすい環境整備を進めていきます。

自然ガイドボランティアの育成については、主体的な市民に活躍の機会を提供するため、継続しての講座実施を予定するとともに、活動拠点の拡充や事業者や地域とのつながりに取り組んでまいりたいと考えております。

リーディングプロジェクトの実施状況

3 安全・安心な「水」と魅力ある「食」をつくるプロジェクト

「安全・安心な『水』と魅力ある『食』をつくるプロジェクト」は、人が生きていく上で必要な「水」の安全と安心を確保し、魅力ある「食」づくりとして、農地の活用や農業者との連携、地域の交流を促進する取り組みです。

水源の保護のための新条例制定に向けた取り組みや道の駅「瀬戸しなの」を中心とした「食」の魅力を発信する取り組みを進めることが、第2次環境基本計画に掲げられています。

●実施計画とスケジュール

水道水源の保護に関する新条例の制定については、平成24年3月に策定した「瀬戸市水道ビジョン」に示された基本理念「安全で安価な水を安定して利用できる快適な市民生活を目指して」を実現するための一つの仕組みとして、制定に向けた作業を進めています。

また、農業支援・振興策については、道の駅「瀬戸しなの」での商業展開などを軸とした継続的な取り組みのほか、将来的には、環境教育に関する取り組みとの連携を計画しています。

H25年度 10月～	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度～
新条例の検討・制定作業			新条例の施行	
			制度の発展的運用	
農業支援・振興策の継続的实施				
道の駅「瀬戸しなの」の継続的活用				
せと環境塾との連携				

●進捗状況

水道水源保護条例（仮称）の策定作業については、水道水源区域の確定作業を行いました。引き続き、他自治体の事例を研究しつつ、平成27年度中の施行を目指し制定の作業を進めています。

農業支援・振興策については、教育ファーム事業として耕作放棄地21アールを再生して稲作体験を行い、公募した5組の親子（11名）と近隣の小学校2校の5年生213名が参加して、約15俵（908kg）のお米を収穫しました。

生産農家の高齢化や後継者難から、遊休化した農地などを利用し新規就農者を育成する農業塾には「野菜作りコース」に17世帯、「担い手コース」に11人が受講しています。また、意欲のある卒業生には再生農地約120アールが貸し出されています。

農業振興のアンテナショップである道の駅「瀬戸しなの」では、219名の登録生産者によって、全体の約6割が地元でとれた農産物として出荷されており、順調に増加しています。また、レストランでは、地元の米を使った麺や畜産物を活用した加工品メニューも展開しています。

次年度に向けて

新条例の制定作業を進め、「瀬戸市水道ビジョン」や本市の特性に沿った条例の施行を目指します。

農業支援・振興策については、教育ファーム事業を今後も実施して、食育の推進を図るとともに、地産地消推進計画に沿って地産地消を推進していきます。

また、道の駅「瀬戸しなの」では、本市特有の農産物やここでしか食べることができないメニューを引き続き開発して、地元でとれた農産物の出荷割合の増加や、にぎわいの創出に取り組んでいきます。

リーディングプロジェクトの実施状況

4 生活と産業の脱温暖化を目指すプロジェクト

「生活と産業の脱温暖化を目指すプロジェクト」は、脱温暖化に向けた生活や産業への転換を推進するため、温暖化防止に取り組む市民・事業者への経済的な支援や、情報の提供を進める取り組みです。

温暖化防止への支援・情報提供のほか、環境産業の起業・育成の支援や、企業の公害防止・環境配慮活動の支援などの取り組みを進めることが、第2次環境基本計画に掲げられています。

●実施計画とスケジュール

瀬戸市住宅用太陽光発電システム設置費補助制度を実施し、市民の再生可能エネルギー利用を促進する支援を行っていきます。また、せと環境塾などの市民向け講座を通して、地球温暖化について啓発を進めて行くほか、脱温暖化に有益な環境産業の育成を目的として、多方面との連携を図って行くことを計画しています。

H25年度 10月～	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度～
瀬戸市住宅用太陽光発電システム設置費補助の実施				
		木質バイオマス活用の検討		
第2次エコオフィスプランせとの作成と推進				
せと・しごと塾との情報共有				
せと環境塾での脱温暖化の啓発				

●進捗状況

平成26年度の瀬戸市住宅用太陽光発電システム設置費補助制度については、受付開始日に予算枠の1.2倍(61件)の申請があり公開により抽選会を行いました。昨年度(119件)よりは下がりましたが、受付終了後においても問合せが多く、依然として市民の関心の高さが伺えます。なお、国の「住宅用太陽光発電導入支援補助金制度」は平成26年3月で終了しました。

瀬戸市環境パートナーシップ事業者会議が実施する「せと環境にやさしい事業所認定制度」は、地球温暖化防止に限らず、環境に配慮した事業者の参加がさらに推進されるように申し込み条件の改善(申請手数料の無料化)を行なうとともに、直接市内の商店街に対して申請の奨励を行ないました。その結果、新たに67件の申込があり、認定事業所総数は76件となりました。

企業の脱温暖化防止の取り組みについては、市内企業団地の事業所と瀬戸市環境の保全及び創造に関する協定書に添付された環境保全計画書において、地球温暖化防止について基本

方針と具体的な取り組みを行うことを宣言いただいています。環境保全計画書作成時に市から取り組みの事例を紹介するなど情報提供を行っており、企業とともに地球温暖化防止対策を推進しています。

また、平成20年度に、「地球温暖化対策の推進に関する法律」に規定する「地方公共団体実行計画」として、平成20年11月に策定した「エコオフィスプランせと」の第2次計画にあたる「第2次エコオフィスプランせと」を平成25年6月に策定しました。（計画期間—平成25年度～平成29年度 目標—平成24年度を基準として平成29年度における温室効果ガスの総排出量を3%以上削減）

平成25年度の瀬戸市役所のエネルギーの総使用量は、①消灯の徹底や空調の適正な温度管理など全庁的な環境配慮行動の推進、②市庁舎電算室空調機を省エネ設計のものへの更新などを行った結果、目標を大きく上回る4.9%の削減を行うことができました。

*25年度 11,985 t-CO₂ /24年度 12,597 t-CO₂

脱温暖化に向けた生活の啓発を目的とした講座として、せと環境塾において、暮らしの中からエコのヒントを探す「エコ暮らし探検隊」、東京大学生態水文学研究所の協力により実施した「ナラ枯れ木の伐採と利用」、名古屋大学大学院環境学研究科の協力により実施した「小水力発電装置」など、エネルギー利用について考える環境学習・啓発活動を行いました。

また、愛知県環境部が小学生を対象に実施している出前講座「ストップ温暖化防止教室」には、品野台小学校3・4・5・6年生（4クラス24名） 原山小学校4年生（2クラス44名）の児童が参加しました。

次年度に向けて

住宅用太陽光発電システム設置費補助制度は市民の関心の高く、次年度も継続して実施できるよう検討し、再生可能エネルギー利用の支援を進めます。

また、脱温暖化防止の取り組み・啓発活動については、せと環境塾で講座を企画し継続して実施していきます。

リーディングプロジェクトの実施状況

5 ごみのない循環型のまちを目指すプロジェクト

「ごみのない循環型のまちを目指すプロジェクト」は、循環型のまちづくりを行う取り組みとして、市民・事業者のごみの減量と再利用を優先的に推進する取り組みです。

ごみの発生抑制やごみ・資源の収集・処理制度の改革のほか、市民・事業者に対する支援や啓発、産業廃棄物処理に関する情報提供、不法・不適切なごみ処理への監視・指導体制の強化などの取り組みを進めることが、第2次環境基本計画に掲げられています。

●実施計画とスケジュール

平成25年度に環境衛生審議会の答申を受けて新たな一般廃棄物処理基本計画を策定し、平成26年度からは新計画に基づき、計画的にごみ減量及び資源化を推進していきます。

市民に対するごみの減量及び資源化の意識啓発として、環境学習講座の充実を図っており、せと環境塾の講座はもとより、資源リサイクルセンターにおいても様々な講座を開催していきます。

平成24年4月から産業廃棄物等関連施設の設置の際に策定する環境保全対策書（環境アセスメント書）の作成指針を制定し運用しています。

H25年度 10月～	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度～
新たな一般廃棄物処理基本計画の策定				
	新たな一般廃棄物処理基本計画の推進			
	産業廃棄物等関連施設設置時のアセスメント指針の運用			
	せと環境塾等でのごみ減量・資源化の啓発活動の推進			

●進捗状況

平成26年3月に瀬戸市環境衛生審議会の答申を受けて新たな一般廃棄物処理基本計画を策定し、その計画の推進と進行管理については、公募市民、事業者、自治会代表で構成される瀬戸市ごみ減量推進会議と行政が協働して実施していくこととしました。推進と進行管理の体制については、瀬戸市ごみ減量推進会議内に3つの分科会設け、月1回程度の会議を開催して計画の推進を図っていきます。

平成24年度から開始した小型家電・パソコン類の引き取りについては、平成25年11月から資源リサイクルセンターの他に3支所（品野、幡山、水野）での拠点回収を開始し、回収量は平成24年度の30.31tから平成25年度の65.98tへと大幅に増加しました。

市民に対するごみ減量及び資源化の啓発講座については、資源リサイクルセンターにおいて、提供された着物生地等を用いて小物を裁縫する「古布リサイクル講座」を開催した他、

主に小学生や高齢者を対象としてごみの分別や減量に関する出前講座を実施しました。また、環境塾の講座として、レアメタルという視点からリサイクルに関心を持ってもらうことを目的にパソコン分解教室を開催しました。

また、産業廃棄物等関連施設の設置における環境保全対策書の作成指針は運用を開始しており、現在、事業者から産業廃棄物等関連施設設置に関する問い合わせは数件ございますが、条例に基づく手続きを開始している事業者はございません。

次年度に向けて

一般廃棄物処理基本計画の4つの基本方針である「1. 意識改革・協働」、「2. 発生抑制」、「3. 資源化」、「4. 適正なごみ処理」を実現するための施策のうち、早期かつ重点的に取り組む必要がある項目を優先に、瀬戸市ごみ減量推進会議と協働して推進していきます。

産業廃棄物等関連施設の設置については、問い合わせがあった場合に瀬戸市産業廃棄物等関連施設の設置に係る紛争の予防及び調整に関する条例や環境保全対策書の作成指針について説明し、市民・事業者の相互理解が進むよう取り組んでいきます。

リーディングプロジェクトの実施状況

6 環境を知り、まち全体が連携して取り組むプロジェクト

「環境を知り、まち全体が連携して取り組むプロジェクト」は、環境に対する取り組みが世代や立場を超えて、持続的に行われる社会をつくるために、市民・事業者と行政が環境について協力し合い、知り、取り組むものです。

せと環境塾や小・中・特別支援学校等での環境教育や市民・事業者とのパートナーとしての協力関係づくり、地域が話し合っている環境配慮などの取り組みを進めることが、第2次環境基本計画に掲げられています。

●実施計画とスケジュール

せと環境塾による環境教育を継続的に取り組み、将来的には、多方面との連携を図っていくよう計画しています。

また、市民や企業、関連団体等との連携を進めつつ、環境に関する様々な情報の提供・共有を図るよう計画しています。

H25年度 10月～	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度～
せと環境塾の継続的实施				
教育委員会との連携の検討			環境教材の作成	
パートナーシップ型組織との連携の検討		パートナーシップ型組織との連携		
学びキャンパスせととの連携の検討				
せと環境パートナーシップ事業の発展的な運用				
瀬戸市環境パートナーシップ事業者会議における継続的取り組み				
市民との環境情報の共有についての検討				

●進捗状況

環境教育については、引き続き、市民参加によるせと環境塾の運営を行っています。平成26年度は前年度までの講座実績を踏まえた12講座に加え、将来の世代を担う子どもたちを対象とした講座を増やし、14講座の実施を予定しています。いずれも第2次環境基本計



画の基本方針を意識した内容となっており、自然に対する理解や環境に関する知識などを学ぶ機会を提供しています。今年度の実施講座は、前年度に引き続き企業や東京大学生態水文学研究所との協賛・共催による講座や、せと環境パートナーシップ事業を講師とした講座、地元市民団体に協力を得て実施する講座、新たに瀬戸市理科教育研究会を講師とした講座など様々な主体との連携を

進めています。また、特に小学生を対象とした環境教育を推進するため、環境学習出前講座のお知らせを各小学校に配付して取り組みを知ってもらい、出前講座の機会を増やしています。学校側の希望に合わせてながら様々な出前講座を実施しています。

市民によるパートナーシップ型組織は、平成24年3月に「せと環境パートナーシップ事業（愛称：せと・まるっと環境クラブ）」として設立され、現在約50名がクラブ員として登録しています。活動は野生植物保全、自然エキスパート、せとまち探検など5つの取り組みについて行われており、その内容は毎月開催される理事会で検討がされています。

活動は、市内の自然散策による自然環境の理解やカタクリ自生地の整備、愛・パークにおける活動PRなど多岐にわたります。初めての試みとして実施した水野タウンウォッチングでは、水野地域の自然・歴史を地元の人にもっと知ってもらうことを目的に、すでに活動している他の市民団体と協働で行いました。地元住民の参加が多く、改めて自分の住む地域のことを学べるいい機会になったと好評でした。また、ラジオやケーブルテレビ出演といった広報活動も行っており、より多くの市民の参加を呼び掛けるとともに事業の充実を目指しています



瀬戸市環境パートナーシップ事業者会議は、会員の増強を目指す「会員増強委員会」と市民の環境に対するモチベーションをアップさせる「エコモチ↑（アゲ）委員会」を設置し事業を推進しています。

活動としては、地域でオオサンショウウオを保護されている団体の要望に応え、事業者会議の多くの会員が参加して蛇ヶ洞川清掃活動を実施しました。地域貢献活動とともに会員同士の交流を図ることができた事業でした。また、一般財団法人省エネルギーセンターの講師派遣制度を利用し、市内商店街の方を対象とした「省エネ講演会&環境取組発表会」を開催し、市民や事業者の環境に対する意識を高める機会を提供することができました。

環境情報の発信に関しては、平成25年3月に試行として開設した瀬戸市役所環境課公式Facebookを平成26年4月から正式に運用を開始しました。引き続き閲覧数を増やし、情報発信・情報共有の場として活用しています。

次年度に向けて

せと環境塾については、市民参加による運営を行い、市民団体、地元自治会、企業、大学、パートナーシップ型組織など、様々な主体と連携を強化していきます。また庁内各部署との協力関係により、瀬戸市全体として環境学習に携わっていきけるような運営を目指していきます。これまでの実施状況や開催実績、参加者の声などを踏まえながら、環境基本計画に掲げられたテーマを意識し、市民のニーズに合わせた講座を充実させていきます。さらに、小学校・公民館を対象とした環境学習を推進するため、教育現場とのつながりを強化し、それぞれの目的や希望に合わせた講座を提供できるよう講座資料の開発や、講師のあっせんを行っていきます。



せと・まるっと環境クラブについては、次年度も市民が楽しみながら、自発的な活動が拡大、充実できるよう、会員の拡大に向けた広報活動を実施し、より多くの市民の参加と活動の促進を進めます。

瀬戸市環境パートナーシップ事業者会議については、2つの委員会において、事業の企画立案を行っているところです。

これらに並行して、参加者・依頼者といった受け取り手にとってより情報を受け取りやすいような情報提供ツールの開発や利用、市民団体などのネットワークを活用したより有効な情報の伝達経路の模索を進め、市民との情報共有のあり方について検討していきます。

第2章 基本方針ごとの環境指標と施策

この章は、第2次環境基本計画に掲げられた基本方針ごとの環境指標と主な施策の実施状況の報告です。

ここでは、平成25年度までの現状についてをまとめています。（市民アンケートは最新の平成26年度調査分を反映しています。）



基本方針① 自然を守る

第2次環境基本計画では、瀬戸市の長い歴史を踏まえて“これからの100年”を考え、豊かな自然を守るため、自然環境の保護と保全を進めることを、「自然を守る」基本方針として掲げ、次のような方向の施策に取り組むこととしています。

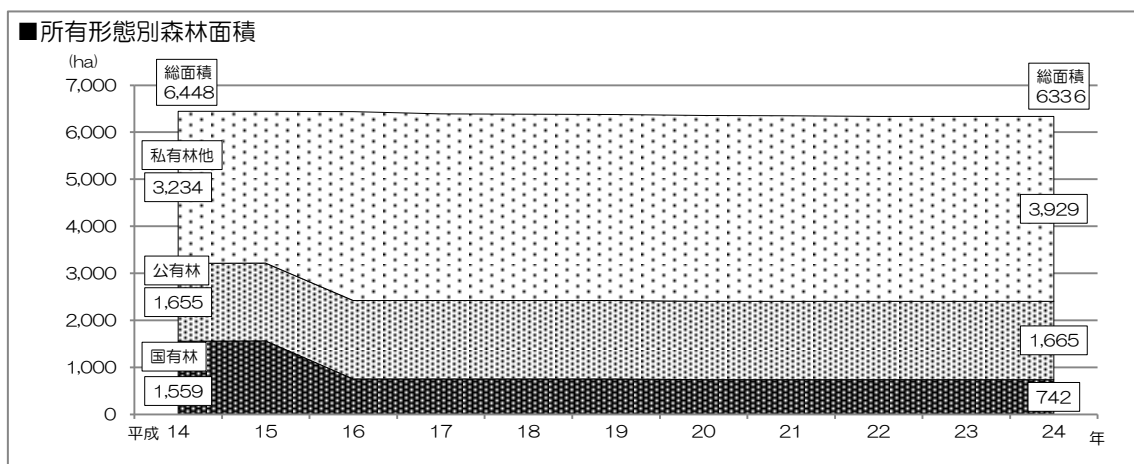
- 重要な自然環境の保護
- 自然環境の保全
- 生物多様性の保全



1 環境指標の現状

●森林の総面積

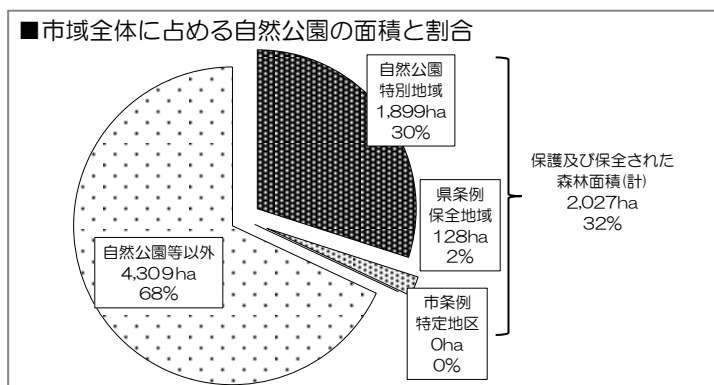
本市は、市域の約6割を森林が占めており、その面積は全体的には減少傾向にありますが、前年度と比較すると微増しました。また、森林面積の4割近くは公有地及び国有地が占めています。



資料：産業課 (p.37)

●保護及び保全された森林の面積

自然公園法に基づく特別地域と愛知県自然環境の保全及び緑化の推進に関する条例に基づく自然環境保全地域の合計は、2,027ヘクタールとなっています。また、瀬戸市自然環境の保護及び保全に関する条例により特定地区として指定することで、保護及び保全していくことが検討されています。



資料：環境課 (p.37)

2 施策の展開

●市の取り組み

① 自然環境の保護と保全

自然環境の保護と保全を推進するため、平成24年10月1日に瀬戸市自然環境の保護及び保全に関する条例を施行しました。

平成25年度には、市の全域を対象とした自然環境基礎調査を実施しました。内容としては、既存文献調査、学識経験者等へのヒアリング及び現地踏査を行いました。

② 生物多様性の保全

市民によるパートナーシップ型組織である「せと環境パートナーシップ事業（愛称：せと・まるっと環境クラブ）」が、カタクリの自生地を整備を、夏と冬の2回実施しました。この活動は、市民と土地所有者がその保全方法について協議し、良好な生息・生育環境の実現を図るため継続して実施されています。



資料：環境課

基本方針② 自然と親しむ

第2次環境基本計画では、瀬戸市の豊かな自然との共生を図るため、身近な自然環境とのふれあいの場や機会をつくり、自然と親しむことのできる環境作りを進めることを、「自然と親しむ」基本方針として掲げ、次のような施策に取り組むこととしています。

- 身近な自然環境とのふれあい
- 里山・農地の整備

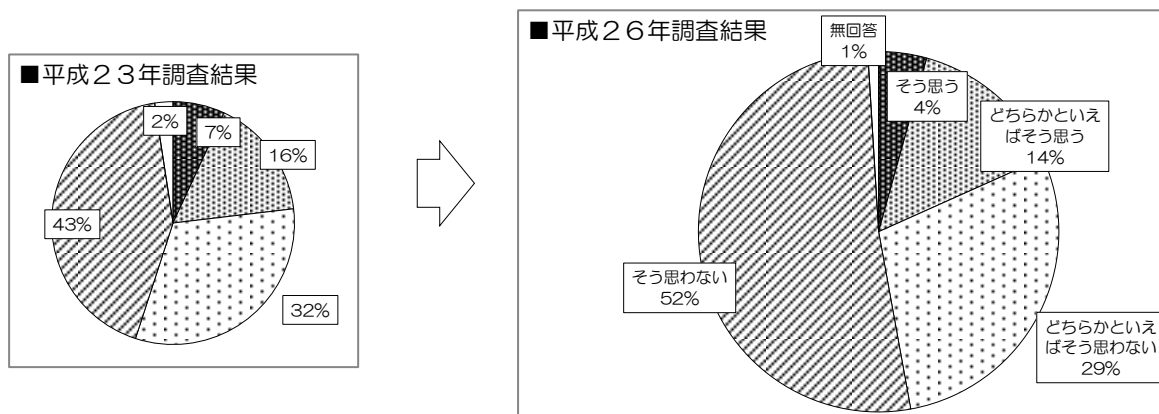


1 環境指標の現状

●自然との親しみを感じている市民の割合

市民へのアンケート調査では、「自然観察、エコツアーなどに参加することにより自然環境に親しんでいますか。」との問いに対する回答結果は、次のようになっています。

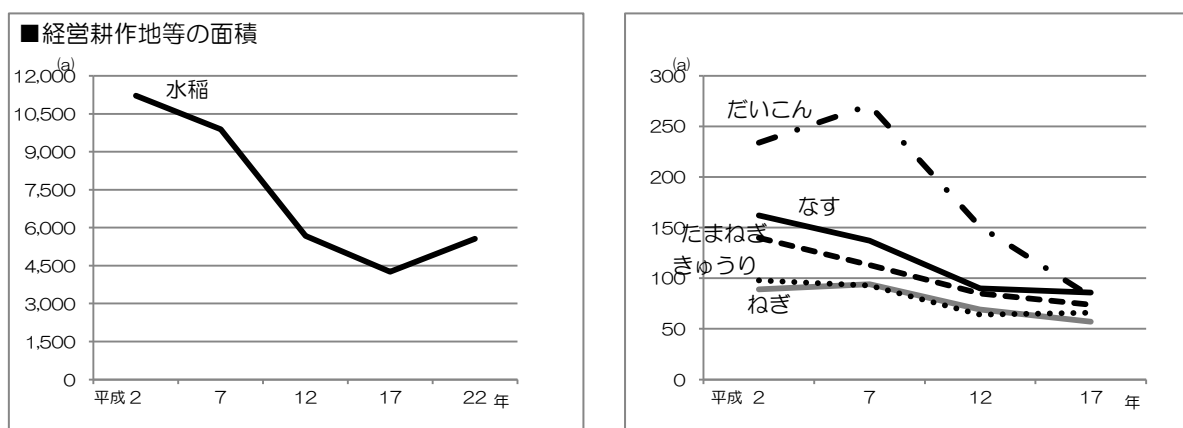
近年、自然観察などに参加する機会は多く、「せと環境塾」「せと・まるっと環境クラブ」や「せとフィールド冒険隊」などで学習の機会を提供していますが、より多くの市民が参加できるよう引き続き取り組む必要があります。



資料：経営課（p.37）

●農地の総面積

農地は食糧を生産する場であると同時に、都市部の生物多様性の維持にも役立っていますが、農業の担い手不足などによって、経営耕作地面積は全体として減少傾向にあります。



資料：産業課*（p.37）

※ 農業センサスによります(5年ごとの調査)。なお、水稲以外の収穫面積は、平成22年分から農業センサスでは集計されなくなりました。

●市の取り組み

①身近な自然環境とのふれあい

瀬戸の豊かな自然は、市街地に近く自然環境とのふれあいの場としても活用していくことができます。

定光寺森の自然学校では、地域の市民が主体となり、運営委員会を結成。四季を通じ、年間7回の環境学習プログラムを企画・運営し、小中学生の親子を対象に定光寺をフィールドに自然環境にふれあう機会を提供しました。



②農地の整備

農業の多様な担い手を育成するために、瀬戸農業塾を開講しています。家庭農園では物足りない方（家族）向けの「野菜作りコース」と本格的に農業に取り組みたい方を対象にした「担い手コース」の2コースに分けて実施しており、これまでの卒業生は、「野菜作りコース」が105世帯、「担い手コース」が74名となっています。

遊休農地を特定農地貸付法により、市民農園として整備をし、卒業生へ農地を斡旋することで、農地の有効活用を図っています。



基本方針③ 安全・安心に暮らす

第2次環境基本計画では、公害を防止し、都市基盤の充実を図ることによって、安全で安心な暮らしの環境づくりを進めることを、「安全・安心に暮らす」基本方針として掲げ、次のような施策に取り組むこととしています。

- 公害対策の推進
- 都市基盤の整備充実



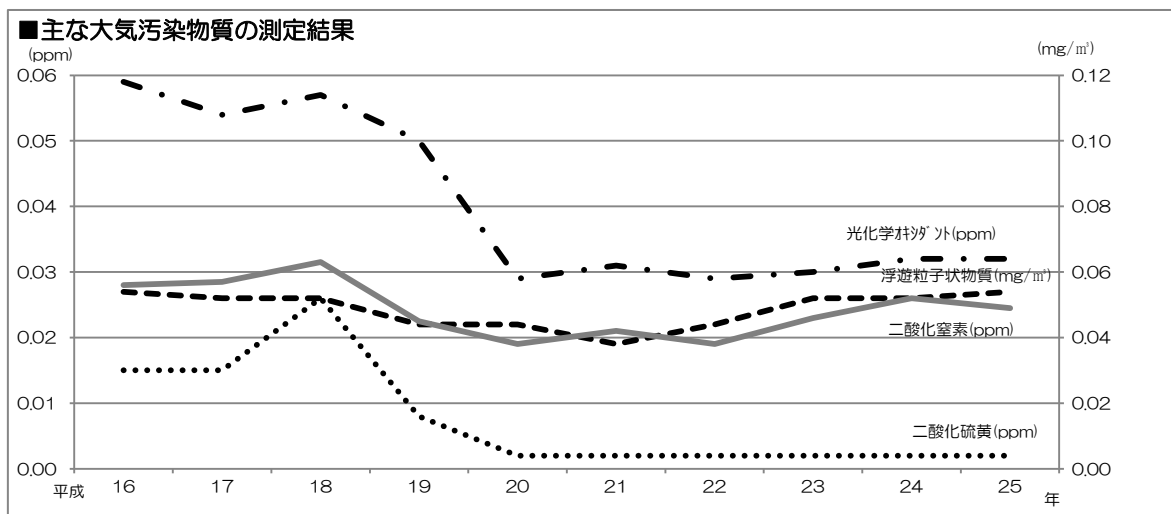
1 環境指標の現状

●環境基準が満たされている割合

①大気環境

光化学オキシダント以外の項目では環境基準を達成しており、環境基本計画の目標を達成しています。二酸化窒素が3年連続で増加した一方で、増加傾向にあった浮遊粒子状物質が今年度は減少しました。光化学オキシダントは横ばいとなっています。

市が保有していた古瀬戸の大気汚染測定所は平成22年度末に廃止され、現在は愛知県が陶原町の大気汚染測定所で常時監視を行っています。



資料：環境課* (p.38)

■大気汚染調査結果

項目	二酸化硫黄	二酸化窒素	光化学オキシダント	浮遊粒子状物質
測定値	日平均値：0.02ppm (参考値)	日平均値の最高値： 0.027ppm	1時間値の最高値： 0.121ppm	日平均値の最高値： 0.061mg/m³ 1時間値の最高値： 0.150mg/m³
評価 (環境基準)	○ 日平均値が0.04ppm以下	○ 日平均値が0.04~0.06ppm 又はそれ以下	× 1時間値が0.06ppm以下	○ 日平均値が0.1mg/m³以下 1時間値が0.2mg/m³以下

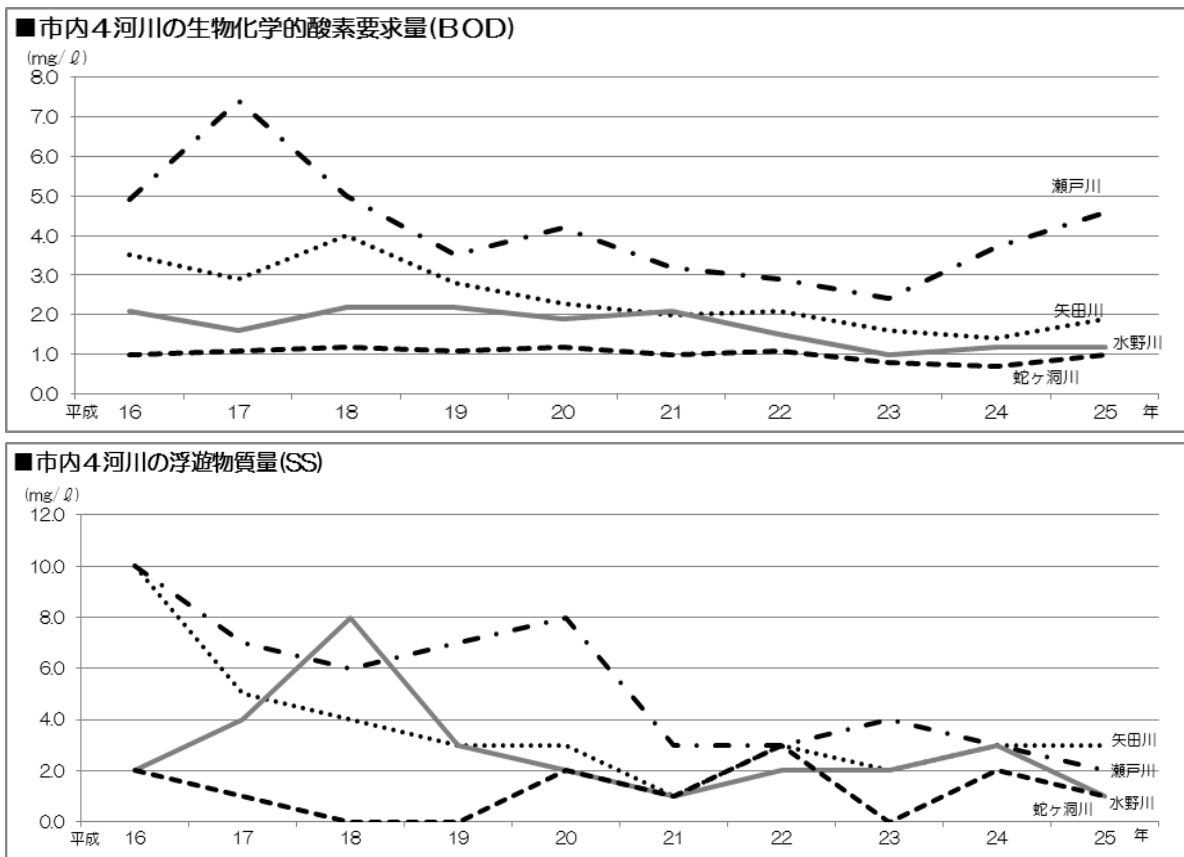
資料：環境課 (p.38)

※ 浮遊粒子状物質、二酸化硫黄は日平均値の2%除外値、二酸化窒素は日平均値の年間98%値、光化学オキシダントは昼間の年平均値を、それぞれ示しています。二酸化硫黄は最寄りの県測定局(尾張旭市)の測定結果を参考値として掲出。

②河川の水質

市では、公共用水域の水質を定期的に調査しています。瀬戸川の生物化学的酸素要求量（BOD）は2年連続で増加しましたが、基準値の8 mg/ℓ以下は達成されています。

環境基本計画では河川ごとに環境基準に沿った目標を定めています。瀬戸川、矢田川、水野川は平成16年度以降毎年基準を達成できていますが、基準の厳しい蛇ヶ洞川は基準を達成できていません。



資料：環境課（p.39～）

■河川水質調査結果

測定場所	瀬戸川(三郷橋)	矢田川(本地大橋)	水野川(東谷東橋)	蛇ヶ洞川(蛇ヶ洞川橋)
測定値	水素イオン濃度 7.4 生物化学的酸素要求量 4.6mg/ℓ 浮遊物質 2mg/ℓ 溶存酸素量 10mg/ℓ	水素イオン濃度 7.4 生物化学的酸素要求量 1.9mg/ℓ 浮遊物質 3mg/ℓ 溶存酸素量 11mg/ℓ	水素イオン濃度 7.7 生物化学的酸素要求量 1.2mg/ℓ 浮遊物質 < 1mg/ℓ 溶存酸素量 11mg/ℓ	水素イオン濃度 7.3 生物化学的酸素要求量 1.0mg/ℓ 浮遊物質 < 1mg/ℓ 溶存酸素量 11mg/ℓ 大腸菌群数 12,000MPN/100mℓ
評価 (環境基準)	○(D類型) 水素イオン濃度 6.0以上 8.5以下 生物化学的酸素要求量 8mg/ℓ以下 浮遊物質 100mg/ℓ以下 溶存酸素量 2mg/ℓ以上	○(C類型) 水素イオン濃度 6.5以上 8.5以下 生物化学的酸素要求量 5mg/ℓ以下 浮遊物質 50mg/ℓ以下 溶存酸素量 5mg/ℓ以上	○(C類型) 矢田川と同じ。	×(A類型) 水素イオン濃度 6.5以上 8.5以下 生物化学的酸素要求量 2mg/ℓ以下 浮遊物質 25mg/ℓ以下 溶存酸素量 7.5mg/ℓ以上 大腸菌群数 1,000MPN/100mℓ以下

資料：環境課（p.39～）

③道路の騒音・振動

騒音規制法・振動規制法に基づいて、市内の主要な国道を走行する自動車の騒音と道路交通振動を定期的に測定しています。

交通規制などを公安委員会へ要請することになる水準（要請限度）は全線達成できていますが、維持されることが望ましいとされる水準（環境基準）は達成できていないところがあります。しかし昨年度達成できていなかった国道363号の騒音については、今年度達成することができました。

■道路交通騒音・振動調査結果

①西原町 国道 363 号(準住居地域)
平成 26 年 1 月 27 日～30 日測定

区分	騒音		振動	
	昼間	夜間	昼間	夜間
測定値	70dB	65dB	31dB	25dB
評価 (要請限度)	○	○	○	○
	75dB	70dB	65dB	60dB
評価 (環境基準)	○	○	-	-
	70dB	65dB		

②山口町 国道 155 号(第一種住居地域)
平成 26 年 2 月 3 日～6 日測定

区分	騒音		振動	
	昼間	夜間	昼間	夜間
測定値	70dB	65dB	43dB	39dB
評価 (要請限度)	○	○	○	○
	75dB	70dB	65dB	60dB
評価 (環境基準)	○	○	-	-
	70dB	65dB		

③西古瀬戸町 国道 248 号(準工業地域)
平成 26 年 2 月 10 日～13 日測定

区分	騒音		振動	
	昼間	夜間	昼間	夜間
測定値	71dB	67dB	44dB	41dB
評価 (要請限度)	○	○	○	○
	75dB	70dB	65dB	60dB
評価 (環境基準)	×	×	-	-
	70dB	65dB		

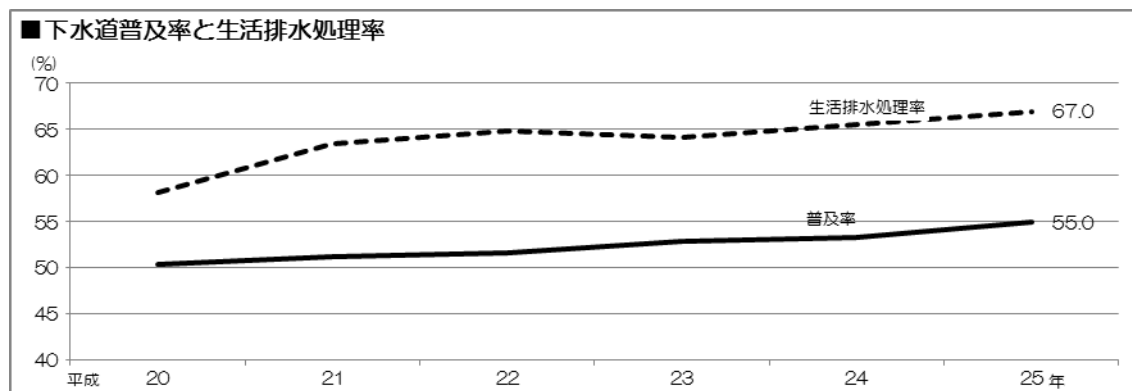
④十軒町 国道 155 号(準住居地域)
平成 26 年 1 月 20 日～23 日測定

区分	騒音		振動	
	昼間	夜間	昼間	夜間
測定値	72dB	66dB	39dB	30dB
評価 (要請限度)	○	○	○	○
	75dB	70dB	65dB	60dB
評価 (環境基準)	×	×	-	-
	70dB	65dB		

資料：環境課（p.46～）

●下水道が整備された割合

昭和41年から始まった公共下水道の整備事業は継続して進められており、普及率、生活排水処理率※共に上昇しています。現在瀬戸市民の約半数が下水道を利用しています。また、合併処理浄化槽を設置する世帯が増加しています。水洗化などにより生活排水の処理が進むことは、汚水の悪臭発生を抑えるだけでなく、河川の水質改善にもつながります。



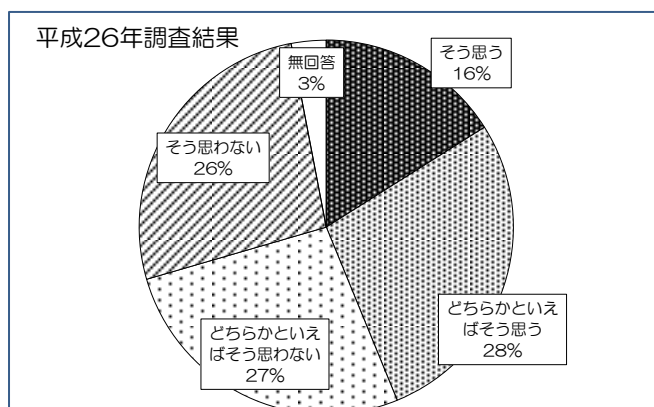
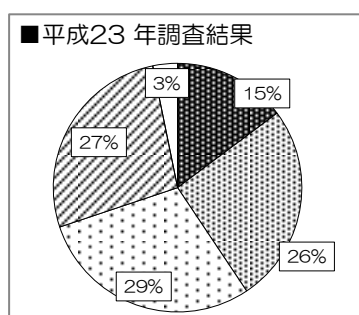
資料：下水道課（p.48）

※ 「生活排水処理率」は、し尿だけでなく、生活排水を公共下水道や合併処理浄化槽によって処理している人口の割合を示します。

●都市の交通に満足している市民の割合

市民へのアンケート調査では、「鉄道やバスなどを利用して、移動に不自由することなく日常生活を送ることができていると思いますか。」との問いに対する回答は次のようになっています。

都市交通に対する満足度は横ばいとなっていますが、市民によるコミュニティバスの利用が積極的に行われることが望ましいといえます。



資料：経営課（p.48）

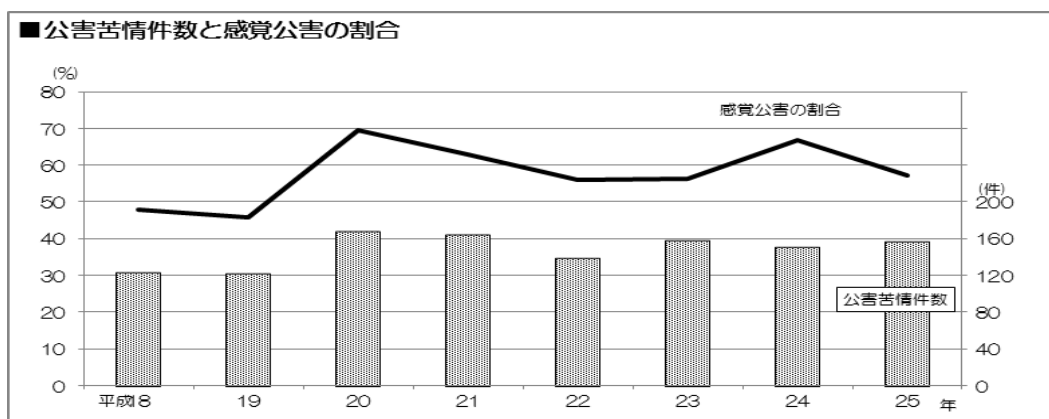
2 施策の展開

●市の取り組み

①公害苦情処理

公害苦情の申立件数は平成20年以降毎年約160件にのぼっており、全体的に増加傾向にあります。市民の環境問題に対する関心の高まりが背景にあると考えられます。

また、近年の特色として、公害苦情全体に対する感覚公害の割合*が半数以上を占めており、日常生活の快・不快に対する関心の高まりがうかがえます。



資料：環境課（p.48）

* 「感覚公害の割合」は、公害苦情の申立件数のうち、騒音、振動、悪臭に対する申立件数の割合を示します。

②バリアフリー化の推進・道路整備

平成25年5月に、新瀬戸駅南口ロータリーと北ロータリーのバリアフリー化が完了し、供用開始しました。また、瀬戸市まちなか交通戦略に基づき、生活関連経路に指定された陣屋線脇の金神社周辺の擁壁工事を開始しました。引き続き平成26年度も工事予定です。



資料：建設課

基本方針④ 心豊かに暮らす

第2次環境基本計画では、瀬戸市の歴史・文化に誇りのもてる、心豊かに暮らせる環境づくりを進めることを、「心豊かに暮らす」基本方針として掲げ、次のような施策に取り組むこととしています。

- 歴史・文化の保全
- 快適環境の充実



1 環境指標の現状

●指定・登録文化財の数

1000年以上のやきものの歴史を持つ瀬戸市では、やきものに関する文化財をはじめ、歴史的建造物や工芸品など70を超える文化財があります。

地域の文化財を後世に残していくために、引き続き文化財の指定を行っていきます。

■指定・登録文化財件数

種別	件数
国指定 建造物	2
国指定 工芸品	6
国指定 有形民俗	1
国指定 史跡	1
国登録 建造物	2

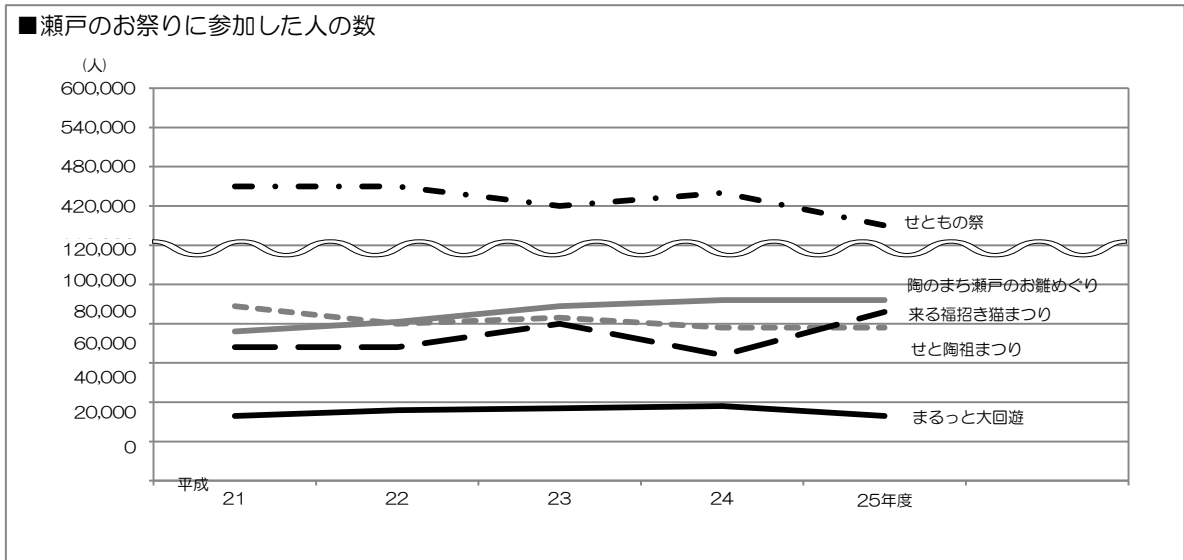
種別	件数
県指定 彫刻	2
県指定 工芸品	5
県指定 考古資料	1
県指定 工芸技術	1
県指定 有形民俗	1

種別	件数
市指定 建造物	10
市指定 絵画	1
市指定 彫刻	2
市指定 工芸品	9
市指定 典籍	2
市指定 歴史資料	6
市指定 古文書	4
市指定 工芸技術	7
市指定 有形民俗	2
市指定 無形民俗	2
市指定 史跡	3
市指定 名勝	2
市指定 天然記念物	2

資料：文化課（p.49）

●瀬戸のお祭りに参加した人の数

市内では、四季折々の様々なイベントが開かれています。毎年多くの人を訪れるせともの祭ですが、平成25年度は、台風の影響で例年より参加人数が減少しています。

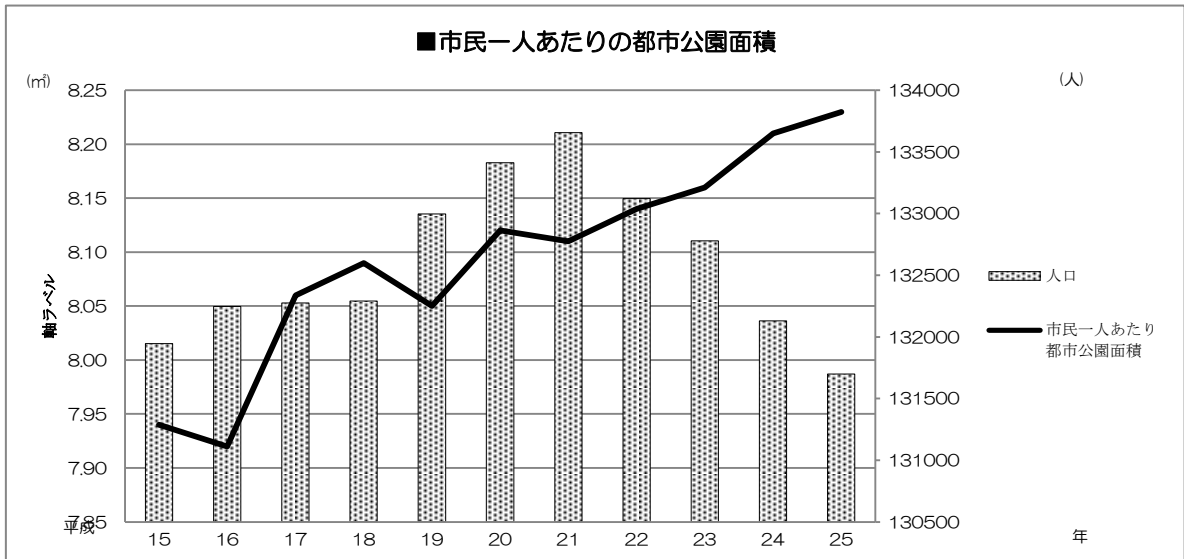


資料：まるっとミュージアム課 (p.50)

●市民一人あたりの都市公園の面積

市内の都市公園の整備は継続して進められており、平成25年度は、市民一人あたりの都市公園面積は8.23平方メートルとなっています。

都市公園法が標準として定める市民一人あたりの都市公園面積は、10平方メートルとされているため、引き続き継続して整備を行う予定です。

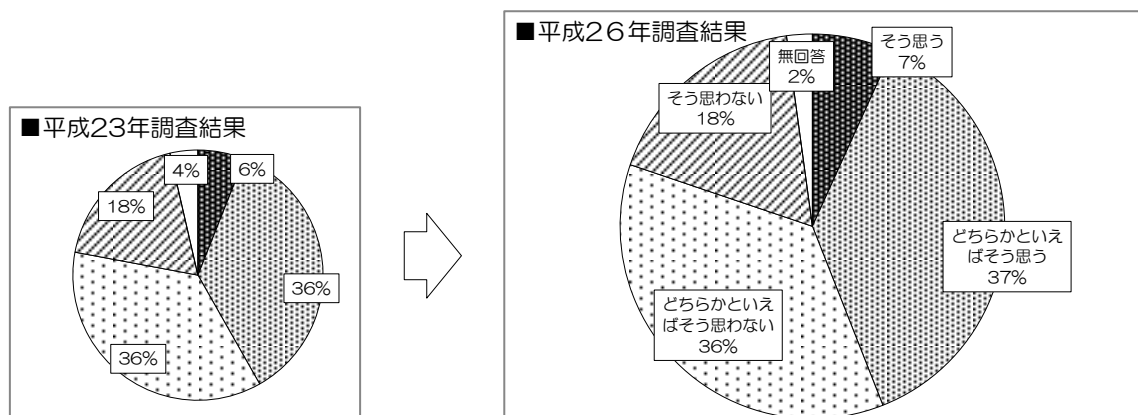


資料：都市整備課 (p.50)

●住環境に満足している市民の割合

市民へのアンケート調査では、「秩序ある土地利用が進められ、災害などの不安がない住環境が整っていると思いますか。」との問いに対する回答は次のようになっています。

暮らしの環境に満足している市民の割合は、ほぼ横ばいで推移しており、まだ半数以上の市民が不満を持っていると考えられるため、引き続き市内の住環境の充実を図っていきます。



資料：経営課（p.50）

2 施策の展開

●市の取り組み

○歴史・文化の保全

本市では、「陶祖800年祭記念事業」の一環として、六角陶碑堂のリニューアルをはじめ、やきもの文化施設の保全・充実を図るため、歴史公園にふさわしい陶祖公園の整備を進めました。

陶祖公園は、瀬戸市藤四郎町地内の通称藤四郎山に位置し、慶応3年（1867年）に六角陶碑が建立され現在まで広く市民に親しまれてきた公園です。

六角陶碑は、幕末の名工加藤岸太郎が中心となって成形・焼成された日本最大の陶製碑です。碑には陶祖 加藤四郎左衛門景正の伝記が克明に刻まれており、完成後一度も調べられたことのない六角陶碑の内部を調べるため、陶蓋を開けたところ、伝承どおり「菩」や「眉間」など法華経の経文と思われる字が書かれた小石が大量に見つかりました。

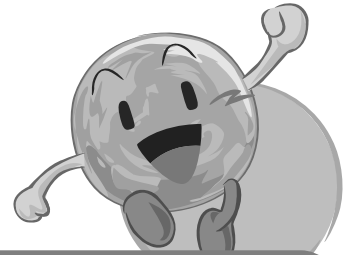
今後も瀬戸の歴史・文化を心豊かに暮らすための重要な要素としてとらえ、継承や保全を図っていきます。



基本方針⑤ 地球にやさしく暮らす・営む

第2次環境基本計画では、脱温暖化社会、循環型社会の実現に向けて、市民の生活スタイル・事業スタイルの転換を促進し、地球にやさしい暮らしや事業の営みを支援することを、「地球にやさしく暮らす・営む」基本方針として掲げ、次のような施策に取り組むこととしています。

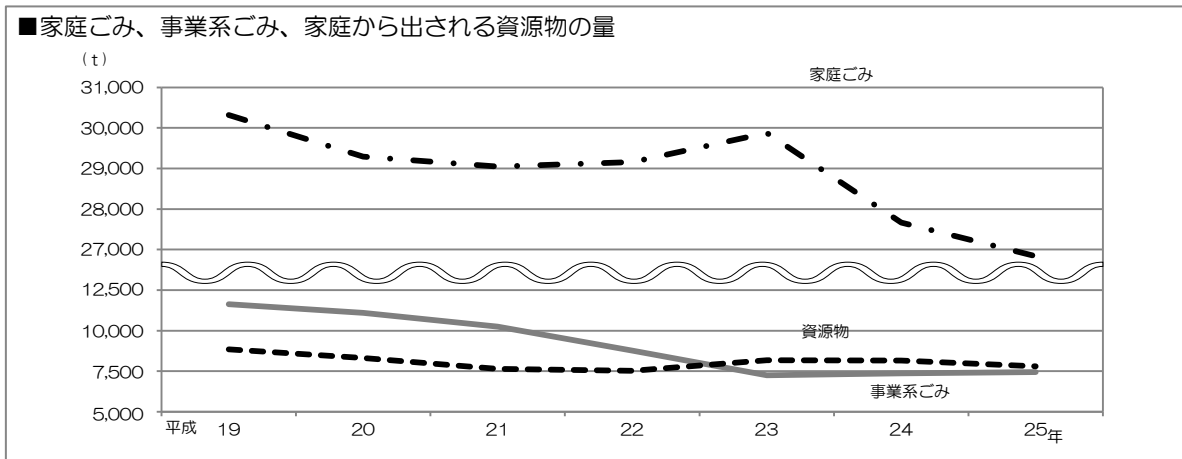
- 脱温暖化社会構築に向けた取り組み
- 循環型社会構築に向けた取り組み
- 環境産業の育成



1 環境指標の現状

●資源物を含む一般廃棄物の量

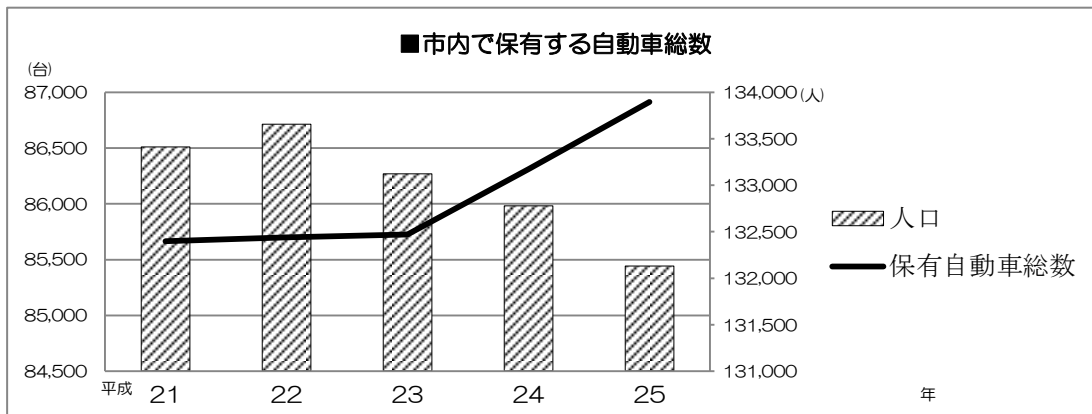
家庭ごみについては、平成23年度10月から開始した粗大ごみ処理の有料化に伴う駆け込み需要の影響で、平成23年度は一時的に増加しましたが、以降は減少傾向にあります。資源物と事業系ごみについては、平成23年度以降ほぼ横ばいで推移しています。



資料：環境課 (p.50)

●自動車を保有する台数

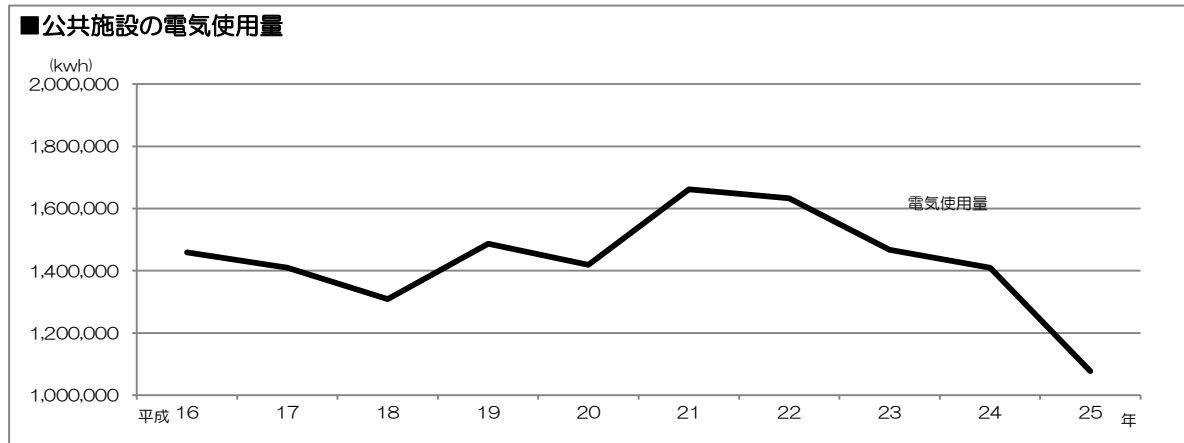
市内の自動車総数は平成17年度の86,259台をピークに減少傾向となり、19年度以降は、ほぼ横ばいで推移していましたが、平成24年度以降は再び増加に転じています。



資料：中部運輸局 (p.50)

●公共施設での電気の使用量

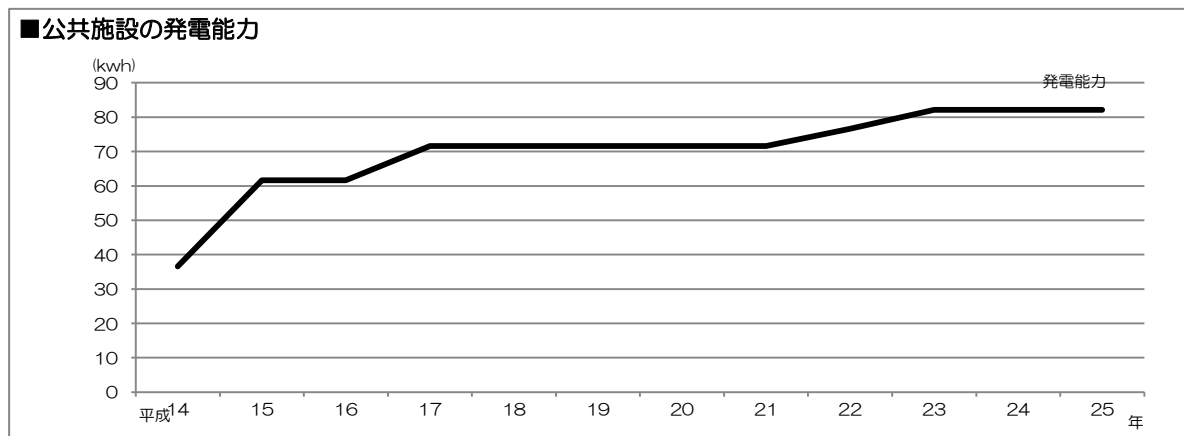
平成23年に発生した東日本大震災を契機とする全国的な電力不足に対する懸念が十分に解消されないことを受け、平成23年度に「節電！ピークカットアクションプラン」、平成24年度・25年度には「夏季・冬季瀬戸市節電対策取組方針」を定め、全庁的に節電の推進を図ってきた結果、電気使用量は減少傾向にあります。



※公共施設＝市役所本庁 資料：環境課 (p.50)

●公共施設での発電能力

近年、発電量は横ばいとなっていますが、今後も公共施設における再生可能エネルギーである太陽光発電システムの導入を検討していきます。



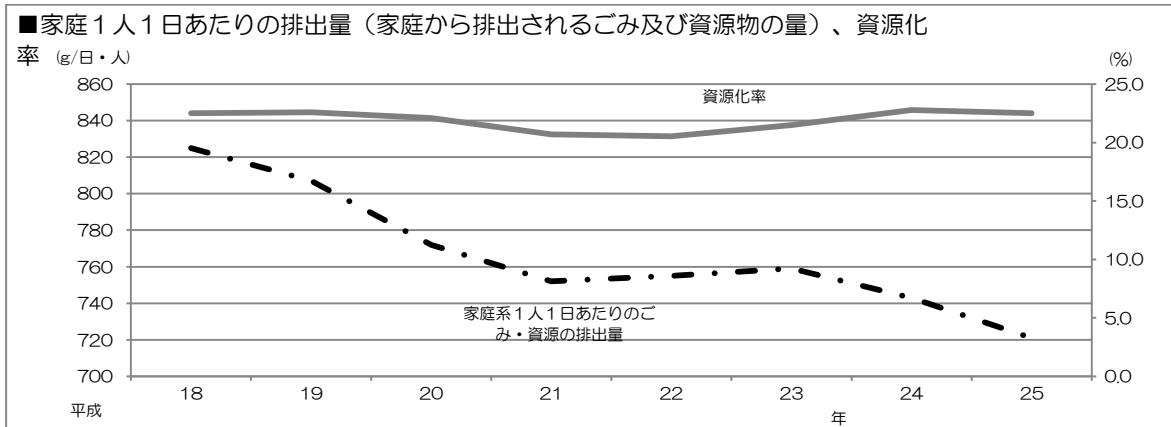
※公共施設＝太陽光発電システムが設置されている品野台小学校、新世紀工芸館、春雨墓苑、マルチメディア伝承工芸館、祖母懐公民館、デジタルリサーチパークセンター、瀬戸蔵、道の駅瀬戸しなの、品野台地域交流センターの9施設
：環境課 (p.50)

●市の取り組み

①ごみの減量と資源の循環

家庭からの1人1日あたりのごみ・資源物の排出量は平成23年度に一旦増加しましたが、平成24年度、平成25年度は大きく減少し、資源化率はほぼ横ばいで推移しています。

今後は、瀬戸市一般廃棄物処理基本計画に従い、市民・事業者への情報提供や学校と連携した環境教育の実施などによる意識向上・協働、家庭での生ごみ発生抑制・減量手法の普及・促進などによる発生抑制、雑がみ回収の更なる強化などによる資源化を推進し、排出量の抑制と資源化率を向上してまいります。



資料：環境課（p.50）

②不法投棄への対策

職員による監視パトロールを実施した他、一般財団法人家電製品協会の助成金を活用し、不法投棄防止監視カメラ及び啓発看板を購入し、不法投棄が行われる箇所に設置しております。特に不法投棄が多発する共同住宅のごみ置場については、自治会や住宅管理者と協力し、監視カメラと合わせてバリケードを設置して不法投棄対策を行った結果、平成25年度は不法投棄処理量が大きく減少しました。

家電リサイクル法に関連した電化製品（テレビ・冷蔵庫・洗濯機・エアコン）の不法投棄は平成24年度に大きく減少し、平成25年度も引き続き減少しました。

今後も関係機関との連携強化を進めるとともに、監視パトロールを実施するなどして防止に努めていきます。

■不法投棄処理量

年度	電化製品 (テレビ・冷蔵庫・洗濯機・エアコン)	その他
平成18年度	280件	501件
平成19年度	173件	600件
平成20年度	162件	676件
平成21年度	250件	779件
平成22年度	243件	1395件
平成23年度	312件	847件
平成24年度	82件	1344件
平成25年度	59件	400件

資料：環境課

③省エネルギー行動チェックの実施

平成25年度に策定した第2次エコオフィスプランに基づき、新たに各課・公所・施設長を実施責任者として省エネルギー行動のチェックを行うことで、公共施設等における電気使用量のさらなる削減に努めていきます。

分類	取り組みの内容
冷房・暖房	<ul style="list-style-type: none">・設定温度を夏季28℃、冬季20℃を目安とし、空調の運転を最小限に留める・吹き出し口における風量、温度スイッチのコントロールの徹底・急激に温度が上昇しそうな場合は、館内放送等により注意を呼びかけ空調の運転の抑制を図る・夕方以降はカーテンやブラインドを閉めるなどし、暖気を逃がさず室内の保温に努める・つる植物やよしずを使用し、室内温度の上昇を抑制
照明	<ul style="list-style-type: none">・開庁前後、休憩時間等における消灯の徹底・執務時間内においても天候等の状況に応じ、減光措置をとる・残業等における照明の使用を必要最小限に留める・スイッチがない照明について、蛍光管の間引きなどを実施し、電気使用量の削減を強化
エレベーター	<ul style="list-style-type: none">・職員によるエレベーターの不使用を徹底
OA 機器	<ul style="list-style-type: none">・パソコンの省エネ設定の徹底・不使用時にコンセントプラグを抜く
電気機器	<ul style="list-style-type: none">・個人の電気器の持ち込み禁止・水曜日のノーポットデーの徹底・各フロアーにおける電気ポットや冷蔵庫の供用
勤務時間	<ul style="list-style-type: none">・会議開催、喫緊の業務処理を除き、22時以降の時間外勤務を原則禁止・20時以降の時間外勤務を行わないよう効果的、計画的に業務を進める・水曜日のノー残業デーの徹底
服装	<ul style="list-style-type: none">・ノー上着、ノーネクタイ等の夏季対応衣料の推奨
広報	<ul style="list-style-type: none">・市民、事業者の方々が節電対策を実施できるよう、市ホームページ、市広報で情報を提供
取組の点検	<ul style="list-style-type: none">・課（公所）毎に節電チェックシートにより取組項目を点検

基本方針⑥ 人と地域を育む

第2次環境基本計画では、将来にわたって自然と共生し、より良い環境をつくり続けていくための人や地域を育む環境づくりを進めることを、「人と地域を育む」基本方針として掲げ、次のような施策に取り組むこととしています。

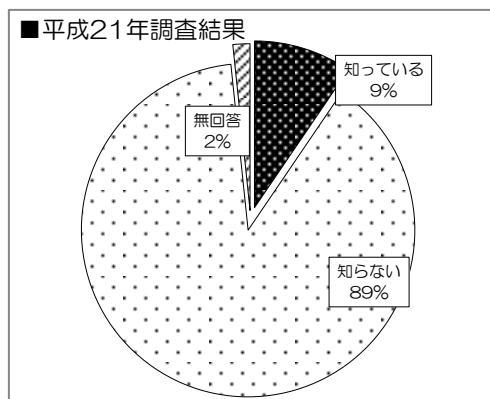
- 持続可能な社会を担う人づくり
- 持続可能な社会を担う地域づくり



1 環境指標の現状

●環境基本条例・環境基本計画を知っている市民の割合

第2次環境基本計画の策定の際に行った市民アンケート調査では、環境基本計画を知っていると答えた市民は約1割でした。



資料：環境課（p.51）

2 施策の実施状況

●市の取り組み

①環境教育

環境教育に関する取り組みとしては、せと環境塾をはじめとしたいくつかの施策を実施しています。せと環境塾は、第2次環境基本計画におけるリーディングプロジェクトを構成する重要な取り組みとして位置づけられており、今後も、積極的な展開を図っていきます。

■せと環境塾実施結果

実施日	タイトル	会場	参加者数	概要
4月13日（土）	春を味わうー外来野草でクッキングー	下半田川町民会館	26	身近な外来種問題について考える
5月19日（日）	岩屋堂の木に名札をつけよう	岩屋堂公園	48	樹名板を設置を通じ、環境資源の魅力を上させる
7月6日（土）	ムーアカデミーdeくえすと 森と人をつなぐ旅	海上の森センター	22	森と人をつなぐ工夫を知る
7月23日（火）	エコ・クッキングに挑戦	東邦ガス ガスビル瀬戸	22	エコ・クッキング体験
8月21日（水）	エコ暮らし探検隊	瀬戸市郊外	8	暮らしの中からエコのヒントを探す
9月23日（祝）	やまさんぼー定光寺の自然と歴史を歩くー	定光寺公園	25	歴史によって守られた瀬戸の原生林を歩く
10月12（土）・13日（日）	大人の林間学校ー森と水のエネルギーを考えるー	東京大学生態水文学研究所 赤津研究林	13	ナラ枯れ木の伐採と利用、小水力発電装置の見学

12月1日(日)	くらしの職人体験ーやさしい灯りをともそうー	定光寺野外活動センター	10	エコな灯りづくり体験
2月22日(土)	パソコン分解教室	晴丘センター	32	レアメタルの資源化を学ぶ
3月16日(日)	光で遊び・光で作るパームクーヘン	定光寺野外活動センター	31	光の力を体験する
3月29日(土)	やきものの歴史と森の移り変わり	海上の森 窯の歴史館	12	やきものの歴史から瀬戸の森の変遷をたどる

資料：環境課

■出前講座(講師派遣)及びごみ関連施設見学実施結果

実施日	タイトル	会場	概要
4月9日	山口地区役員研修会	山口憩いの家	環境問題(市内外来種の現状)及びゴミ処理について
4月30日	岩屋堂・定光寺の現状と取組	南山大学	国定公園である同地区について、規制や瀬戸市の取組など現状について
5月18日	ごみに関する講座	深川小学校	ごみの分別や処理について
5月25日	ごみに関する講座	幡山東小学校	ごみの分別や処理について
6月4日	国定公園法について	南山大学	国定公園法の区域、規制等について
6月9日	山口地域の環境について	菱野ふれあい広場	山口川に生息する水生生物の解説及び水質調査
6月13日	ごみに関する講座	資源リサイクルセンター	ごみの分別や処理について
6月17日	ごみに関する講座	深川公民館	ごみの分別や処理について
6月20日	ごみに関する講座	西陵公民館	ごみの分別や処理について
6月21日	環境にやさしい料理教室	やすらぎ会館	生ごみ・廃棄物をテーマに、環境配慮を意識した調理の実践及び講義
7月17日	落合川の水生生物及び水質調査	落合川河川敷	水生生物の解説及び水質調査
7月22日	ごみに関する講座	深川公民館	ごみの分別や処理について
7月25日	ごみの分別説明会	資源リサイクルセンター	ごみの分別方法について
7月30日	ごみの分別説明会	資源リサイクルセンター	ごみの分別方法について
9月22日	ごみに関する講座	萩山台公民館	ごみの分別や処理について
10月4日	瀬戸川の水質や公害について	古瀬戸小学校	瀬戸川の水質や周辺の公害について、歴史と現状
10月9日	水野川の水生生物及び水質調査	水野川河川敷	水生生物の解説及び水質調査
10月10日	水野川の水生生物及び水質調査	水野川河川敷	水生生物の解説及び水質調査
10月17日	ごみ関係施設見学及び環境学習	資源リサイクルセンター	リサイクルセンターの見学とごみについての学習
10月23日	瀬戸川水質改善に向けた取り組み発表会	古瀬戸小学校	瀬戸川の水質改善に向けた子どもたちの提案とそれに対するアドバイス
11月9日	ごみに関する講座	ぐるっぺ道泉	ごみの分別や処理について
11月22日	ごみに関する講座	資源リサイクルセンター	ごみの分別や処理について
12月1日	ごみに関する講座	萩山台連合自治会	ごみの分別や処理について
12月7日	ごみに関する講座	效範公民館	ごみの分別や処理について
12月21日	ごみに関する講座	萩山台公民館	ごみの分別や処理について
2月13日	ごみに関する講座	ぐるっぺ道泉	ごみの分別や処理について

資料：環境課

■その他の環境教育実施結果

年度	定光寺森の自然学校		こどもエコクラブ			スターウォッチング	
	人数	家族数	クラブ人数	サポーター数	クラブ数	夏季	冬季
平成20年度	62名	22家族	84名	25名	6クラブ	28名	18名
平成21年度	62名	17家族	37名	18名	6クラブ	39名	40名
平成22年度	64名	22家族	23名	12名	4クラブ	9名	27名
平成23年度	47名	17家族	23名	12名	4クラブ	38名	19名
平成24年度	40名	15家族	13名	13名	4クラブ	26名	14名
平成25年度	33名	13家族	0名	0名	0クラブ	—	—

資料：環境課

②市民・事業者との協働

市民との協働としては、環境審議会への市民委員の公募や、自然ガイドボランティア育成事業の実施、また2年目を迎えた「せと環境パートナーシップ事業（愛称：せと・まるっと環境クラブ）」の更なる展開などを行ってきました。

■市民による環境パートナーシップ型組織準備会の状況

年 月	議 題
平成22年 8月	<ul style="list-style-type: none"> 第2次環境基本計画の策定状況と意見交換 環境パートナーシップ型組織に関する意見交換
平成22年12月	<ul style="list-style-type: none"> 第2次環境基本計画の策定状況の報告 環境パートナーシップ型組織に関する意見交換（組織の体制について）
平成23年10月	<ul style="list-style-type: none"> 第2次瀬戸市環境基本計画の実施状況 環境パートナーシップ型組織に関する意見交換
平成23年12月	<ul style="list-style-type: none"> パートナーシップによる取り組みの検討 第2次環境基本計画の年次報告書について
平成24年1月	<ul style="list-style-type: none"> パートナーシップによる取り組みの検討 第2次環境基本計画の年次報告書について
平成24年2月	<ul style="list-style-type: none"> “せと環境パートナーシップ事業”についての検討 “愛・パーク開演3周年記念イベント”でのPRについて 第2次環境基本計画の年次報告書についての検討
平成24年3月	<ul style="list-style-type: none"> “せと環境パートナーシップ事業”についての検討 “愛・パーク開演3周年記念イベント”でのPRについての検討
平成24年3月13日	環境パートナーシップ型組織「せと・まるっと環境クラブ」設立

資料：環境課

■せと環境パートナーシップ事業の状況

年 月	概 要
平成25年4月7日	曾野の里めぐり
平成25年4月20日	樹名板の作成
平成25年5月24日	樹名板の設置
平成25年7月27日	カタクリ自生地の草刈り
平成25年8月25日	自然ガイドボランティア育成講座第1回
平成25年9月22日	東海丘陵湧水湿地群の観察会
平成25年9月29日	自然ガイドボランティア育成講座第2回
平成25年10月6日	きのこの観察会
平成25年10月27日	自然ガイドボランティア育成講座第3回
平成25年11月3日	自然ガイドボランティア育成講座第4回
平成25年11月23・24日	自然ガイドボランティア実践（岩屋堂案内）
平成25年12月14日	カタクリ自生地の草刈り
平成26年2月23日	自然ガイドボランティア次回活動検討会
平成26年3月30日	水野タウンウォッチング

資料：環境課

③事業者との協働

事業者との協働の取り組みとしては、平成19年度に「瀬戸市環境パートナーシップ事業者会議」を設立しました。取り組みについては次の表のとおりです。

平成26年3月時点で、会員事業者数は48事業所に、「せと環境にやさしい事業者認定制度」の認定事業者数は76事業所となっています。

■瀬戸市環境パートナーシップ事業者会議による取り組み

年 月	実施した取り組み
平成20年3月～	小売店におけるレジ袋の削減（レジ袋無料配布中止）
平成21年4月～	事業所における環境配慮の推進（環境配慮事業所認定制度の検討）
平成22年4月～	せと環境にやさしい事業所認定制度の運用開始（認定事業所数 2事業所）
平成23年10月	レジ袋収益金還元事業開催（環境パートナーシップ事業者会議 レジ袋収益金還元事業 さかなクントークショー）
平成24年7月	3委員会（会員増強委員会、エコモチノ委員会、エコ認定委員会）で事業を推進
平成25年3月	マイバック持参推進ポスターの作成及び市内商店街へ配布
平成25年6月	2委員会（会員増強委員会、エコモチノ委員会）で事業を推進
平成25年10月	会員による蛇ヶ洞川清掃活動
平成25年11月	マイバック持参推進ポスターを市内小中学校等、公民館へ配付
平成26年2月	省エネ講演会「知って得する節電のハナシ」及び会員による環境取組発表会の開催

資料：環境課

✿ ✿ ✿ ✿ 平成26年度年次報告書に寄せられたコメント ✿ ✿ ✿ ✿

この年次報告書は、瀬戸市環境基本計画の推進の状況を市民・事業者のみなさんにお知らせするためのものですが、計画では、市民・事業者のみなさんと一緒に計画を推進していくことが掲げられています。本年度の年次報告書の作成にあたり、せと・まるっと環境クラブ、環境パートナーシップ事業者会議に参加して下さっている市民有志の方々からお寄せいただいたご意見を紹介いたします。

【リーディングプロジェクト① 豊かな自然を守るプロジェクト】

■自然保護条例が施行されて2年が経過しましたが、年次報告書によってその後の作業が進んでいることが理解できました。これから評価手法の検討に入るようですが、少しでも早く保護区の指定ができることを期待しています。私たち市民も情報をもっており、できる限りの協力を望んでいます。

【リーディングプロジェクト③ 安全・安心な「水」と魅力ある「食」をつくるプロジェクト】

■水道水源保護条例の施行に期待します。ただ瀬戸市では水道施設に隣接した場所に残土が持ち込まれたり、リニア新幹線の建設残土を市内に持ち込む構想が報道されるなど、得体の知れない残土というものに対する不安があります。「残土処分」という観点からも埋め戻しについて他市並みの条例を整備する必要があるのではないのでしょうか。

【リーディングプロジェクト④ 生活と産業の脱温暖化を目指すプロジェクト】

■私の勤務先は名古屋市内の企業ですが、昨年度、名古屋市のエコ事業所、本年は優良エコ事業所の指定をいただきました。すべて手続きは無料でした。瀬戸市でも手続きが無料になり、多くの企業が参加されたことは大きな前進です。

■環境パートナーシップ事業者会議にて認定している「せと環境にやさしい事業所認定制度」にて認定を受けた事業所の取り組み事例を広く市民に知らせる様な仕組みを作り、認定を受けた事のメリットを出す事と更なる活発な活動支援を考える必要も有りかと思われまます。

【リーディングプロジェクト⑤ ごみのない循環型のまちを目指すプロジェクト】

■家庭の不用品を持ち寄って、欲しい人がこれを引き取る場所がかつて瀬戸市にもありました。なぜなくなってしまったのでしょうか。

【リーディングプロジェクト⑥ 環境を知り、まち全体が連携して取り組むプロジェクト】

■環境塾で野生動物とどうつきあうかというタイトルで有益な話を伺うことができました。里山を人と野生動物の入会地と捉えて、そこに町の人を呼び込むことによって獣害を予防したり、特区指定によってモンキードックを使ってイノシシを撃退したり、面白い提案がありました。人と野生動物の棲み分けが瀬戸市でも実現出来たらいいですね。

■細かいことですが、P13に使われている写真は前年の年次報告書に掲載されていた写真と同じです。天候や機材の関係で写真が撮影できないこともあると思いますが、可能な限り当該年度の記録を掲載してください。

■年次報告では、さまざまな取組みが報告されていますが、残念ながら広く市民には知られていないのが実情であると思われます。関心を持ってもらうには、まずは広く知ってもらうことが必要だと考えます。そのためにどんな手があるか、ひとつは「広報せと」を活用する案があると思います。ほぼ瀬戸市全戸に配られるので広報媒体としては非常に有効ではないでしょうか。

「ESDユネスコ世界会議」が名古屋で開催されましたが、ESDのキーワードには

・『参加』主体的に参加してみよう ・『学び』学んでみよう
・『体験』現場に出て体験してみよう ・『対話』伝え、聞き、理解するために対話してみよう
の4つがあります。まさに、瀬戸市における環境への取組みにも合致するキーワードだと思えます。『参加』・『学び』・『体験』・『対話』の取組みを、特集として単発的に広報するのではなく、毎回毎回継続的に情報発信していくことで、市民の皆さんに関心の目を向けてもらうことができな
いでしょうか。

【基本方針① 自然を守る】

■森林の総面積はいま安定していますが、長期的にみると西から開発によって失われているようです。そのひとつ、紺屋田の鉦山は2005年に10年間という約束で森を潰して開発が始まりました。もう10年がたちますが、いつ埋め戻しがされ、緑化されるのでしょうか。水野でも新規鉦山の構想がありますが、グランドキャニオン問題にあらわれるように市の負担で跡地をどうするか議論しなければならないようでは手遅れです。同じ轍を踏まないようにしてほしいものです。

【基本方針② 自然に親しむ】

■資料によれば、自然との親しみを感じている人の比率が近年下がっています。しかし瀬戸市には世界に誇れる自然がたくさんあります。その価値をしっかりと市民の皆さんに分かっていただき、後世にまると残るように環境クラブで活動したいと考えています。

【基本方針③ 安心・安全に暮らす】

■オオサンショウウオが生息する蛇ヶ洞川の上流、七曲川水域で大規模な土砂埋め立て事業が行なわれます。今後も、七曲川の水質調査（できるだけ上流で）をお願いいたします。

■瀬戸川が瀬戸市内の河川でもっとも汚れているのは一目瞭然です。ごみのない日はないし、白濁もしばしば目にします。それでも水質基準が緩やかであるがため、すでにこれを達成していることになるのは納得できません。実効性のない基準を達成しているかどうかだけを報告書で論じるのはそろそろやめてはどうでしょうか。ITなどを活用して市民の実感に基づいた評価手法があるようですので、それを取り入れることを望みます。

【基本方針④ 心豊かに暮らす】

■市民一人あたりの都市公園面積を拡大する事により、現有の公園をより利用しやすい状態に管理する事に注力すべきではないか。器を増やしても割れた器を放置したのでは、水は流れ出るだけかと思えます。器を作る一時の投資だけでなく、管理する為の雇用の創出は継続的なものとなります。

【基本方針⑥ 人と地域を育む】

■定光寺野外活動センターでの環境教育がキャンプファイヤーやゲームなど主体で、すこしも自然環境を知る活動になっていません。野外での料理やキャンプファイヤーなら校庭でもできます。今後はせつかくの立地を生かして自然環境のことに詳しい方々に指導していただきたいものです。

■環境基本条例・環境基本計画の認知度9%（平成21年度調査）は低いのでは。環境が見直されている昨今、直近のデータを取り、現在も低いようであれば上げる施策を考えなければならないと考えますがいかかでしょう。



卷末資料



第2次瀬戸市環境基本計画のリーディングプロジェクトの進捗状況について

リーディングプロジェクト	目標	平成25年度実績	進捗状況	今後の取り組み
第1章 「豊かな自然を守る」プロジェクト				
新条例制定などの仕組みづくりを前提として、少なくとも1か所の保護区域の設定を目標とします。	1区域以上	0区域	瀬戸市自然環境の保護及び保全に関する条例を平成24年10月1日に施行。平成25年度・26年度において基礎調査を実施。	自然環境基礎調査の結果としてまとめられる特定地区の候補地案を基に、保護すべき特定地区の指定に向けて、候補地を選定するための組織を立ち上げ、候補地の選定をしていく。
新条例制定などの仕組みづくりを前提として、少なくとも1か所の保全区域の設定を目標とします。	1区域以上	0区域	瀬戸市自然環境の保護及び保全に関する条例を平成24年10月1日に施行。平成25年度・26年度において基礎調査を実施。	自然環境基礎調査の結果としてまとめられる特定地区の候補地案を基に、保全すべき特定地区の指定に向けて、候補地を選定するための組織を立ち上げ、候補地の選定をしていく。
保全区域の設定と市民との協働の取り組みの実施を前提として、少なくとも1件の保全活動の実施を目標とします。	1件以上	0件	瀬戸市自然環境の保護及び保全に関する条例を平成24年10月1日に施行。平成25年度・26年度において基礎調査を実施。	上記の保全すべき候補地の選定をした際は、せと・まるっと環境クラブ等の市民と協働して当該地域における自然環境保全活動を検討し、実施していく。
第2章 「豊かな自然の魅力を活かす」プロジェクト				
自然観光資源の魅力発信や自然ガイドボランティアの活躍によって、自然観光資源への来訪者が増加することを目標とします。	年間790,000人以上	684,173人	平成25年度・26年度において、自然ガイドボランティア養成講座を実施。	現在は岩屋堂において活動を展開しているが、今後、活動拠点を拡充することで自然観光資源への来訪者を増加させる方策を検討していく。
自然ガイドボランティアの仕組みづくりを前提として、できるだけ多くの市民が登録することを目標とします。	50人以上	16人	平成25年度・26年度において、自然ガイドボランティア養成講座を実施。	せと・まるっと環境クラブが主体となり、自然ガイドボランティア養成講座を実施。既に地域で活躍している地元の団体とも協働して講座を実施している。今後も継続して、主体的な市民に参加を呼びかけ、これまでに培った自然ガイドボランティアのノウハウを提供していく。
第3章 「安全・安心な「水」と魅力ある「食」をつくる」プロジェクト				
新条例制定などの仕組みづくりによって、水源として保護された区域を設定することを目標とします。	1区域以上	0区域	水道水源区域の確定作業を実施。	新条例の制定作業を進め、「瀬戸市水道ビジョン」や本市の特性に沿った条例の施行を目指す。
農地を活用した取り組みとして、農業の担い手養成講座を開設し、できるだけ多くの農業者を育成することを目標とします。	30人以上	8人	瀬戸農業塾を実施。	瀬戸農業塾を通じ、農業の担い手を育成すると共に、卒業生に農地を斡旋することで農地の有効活用を図る。
子どもたちが農業や「食」について学ぶ場を増やす取り組みとして、できるだけ多くの地区で農業体験・食育を実施することを目指します。	3区域以上	2区域	教育ファームを実施。	農地を活用し、子どもたちに体験を通じて農業や食を学ぶ機会を継続して提供する。
本市の農業と「食」の魅力が発信され、道の駅「瀬戸しなの」へ多くの市民や来訪者が訪れることを目標とします。	年間170,000人以上	年間644,200人	道の駅「瀬戸しなの」の年間利用者数は60万人を超え、219人の登録生者が地元でとれた農産物を出荷し好評を得ている。	道の駅「瀬戸しなの」では、本市特有の農産物やここでしか食べることができないメニューの開発、地元でとれた農産物の出荷割合の増加や、にぎわいの創出に取り組んでいく。
第4章 「生活と産業の脱温暖化を目指す」プロジェクト				
市民・事業者の温暖化防止に向けた取り組みに対する経済的な支援策の実施を目標とします。	1施策以上	1施策	地球温暖化対策として有効な手段である新エネルギー設備の導入を促進するため、住宅太陽光発電施設を設置する市民に対し、設置費の一部の助成を行なっている。	国の地球温暖化対策も見極めながら、必要な支援策を実施する。
支援策の実施によって、環境産業が実際に起業・育成されることを目標とします。	1件以上	0件	せと・しごと塾から情報提供を得ているが、起業・育成までの支援に至っていない。	せと・しごと塾との情報共有を図り、具体的な支援策を検討する。
「環境の保全及び創造に関する協定」の締結企業や環境配慮事業所の認定事業者を増やすことを目標とします。	600事業者以上	103事業者	市内商店街に対して環境配慮事業所の申請勧奨を行い、新たに59事業所が認定事業者となった。	瀬戸市環境パートナーシップ事業者会議との連携を図りながら、会員の拡大に向けた広報活動を推進する。
第5章 「ごみのない循環型のまちを目指す」プロジェクト				
啓発や制度改革などによって、ごみ(一般廃棄物)の総量を減らすことを目標とします。	750g/日以下	721g/日	生ごみの減量方法、エコクッキングの情報を広報などで提供している他、資源リサイクルセンターでの学習講座の内容を充実させたことなどにより、市民一人あたりのごみの量が721g/日になった。	ごみ減量推進会議と協働して、市民・事業者への情報提供や学校と連携した環境教育の実施になどによる意識向上・協働、家庭での生ごみ発生抑制・減量手法の普及・促進を図り発生抑制していく。
啓発や制度改革などによって、家庭における資源循環を向上させることを目標とします。	35.0%以上	18.5%以上	集団回収の支援、リユース、リサイクル施設の受入品目の追加を行った。また、小学校社会見学の 일환として、資源リサイクルセンターの施設見学を受け入れしているが、家庭から回収される資源物の割合は18.5%に留まっている。	雑がみ回収の更なる強化などによる資源化を推進していく。

啓発や監視体制の強化などによって、不法投棄された家電やタイヤなどのごみを減らすことを目標とします。	年間400個以下	459件	職員による監視パトロール及び不法投棄防止監視カメラ及び啓発看板を設置し、特に不法投棄が多発する共同住宅のごみ置場については、自治会や住宅管理者と協力して、監視カメラと合わせてバリケードを設置して不法投棄対策を行った結果、不法投棄処理件数が459件になった。	関係機関との連携強化を進めるとともに、監視パトロールを実施するなどして防止に努めていく。
啓発や監視体制の強化などによって、不法焼却行為を減らすことを目標とします。	年間20件以下	22件	広報せとへの野焼き禁止の掲載や監視パトロールを実施。	広報活動や監視パトロールを実施するなど防止に努めて行く。
第6章 「環境を知り、まち全体が連携して取り組む」プロジェクト				
せと環境塾の取り組みを推進するため、講座の実施数の増加を目標とします。	年間25講座以上	12講座	せと環境塾運営委員会において、環境基本計画が掲げる5つの方針に従い講座を企画・運営し実施。	せと環境塾運営委員の声を反映し、講座を充実させるとともに、講座の実施数を増加させていく。
せと環境塾を中心とした環境教育を展開し、講師をできるだけ多く派遣することを目標とします。	年間20回以上	未実施	出前講座の実施を通じ学校との連携・協力を図っている。	せと環境塾の取り組みを推進し、市民講師の派遣について検討し、市民による市民のための環境教育を展開する。
学校が活用しやすい環境教材の作成を目指して、教員の満足度を把握し、向上させることを目標とします。	80%以上	未実施		教育機関との連携により、教育現場の声を反映させながら教材の作成に取り組む。
パートナーシップ型組織による取り組みを発展させるため、参加する市民・事業者を増やすことを目標とします。	市民:100人 事業者:50事業者 以上	市民:51人 事業者:49事業者	瀬戸市環境パートナーシップ事業者会議は会員増強委員会を設置。せと・まるっと環境クラブは、自然ガイドボランティアメンバーが新たに加入することで、増員を図っている。	会員の拡大に向けた体制づくりや広報活動を実施し、より多くの参加と活動の促進を進める。

●市の大きさ・人口等

○市の大きさ

東西	12.8 km
南北	13.6 km
面積	111.61 km ²

【都市計画課】

○市の人口

区分	単位	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
総人口	人	132,053	131,944	132,246	132,275	132,290	132,996	133,412	133,656	133,121	132,778	132,130
世帯数	世帯	48,488	49,054	49,774	50,477	51,104	51,973	52,652	53,055	53,253	53,518	53,220

※各年度とも、4月1日現在で集計。【市民課】

●森林の総面積

○所有形態別森林面積

種別	単位	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
国有林	ha	751	751	751	737	737	737	737	742
公有林	ha	1,670	1,670	1,670	1,669	1,668	1,668	1,667	1,665
私有林	ha	3,938	3,931	3,927	3,919	3,915	3,902	3,899	3,897
地域森林計画対象外森林	ha	32	32	32	33	32	32	32	32
合計	ha	6,391	6,384	6,380	6,358	6,352	6,339	6,335	6,336

※24年度が最新データである。【産業課】

●保護された森林の面積

○自然公園等（種類別）面積

水質観測点		単位	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
国定公園 (自然公園)	特別地域(特別保護地区)	ha	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	特別地域(第1～3種)	ha	1,899	1,899	1,899	1,899	1,899	1,899	1,899	1,899	1,899	1,899
	普通地域	ha	498	498	498	498	498	498	498	498	498	498
県立自然公園	特別地域	ha	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	普通地域	ha	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自然環境保全地域*	ha	-	-	128	128	128	128	128	128	128	128	128

※「自然環境保全地域」は、愛知県自然環境の保全及び緑化の推進に関する条例に基づく。

【環境課】

●自然との親しみを感じている市民の割合

○総合計画市民アンケート調査結果

設問		自然観察、エコツアーなどに参加することにより自然環境に親しんでいますか。						
項目	単位	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答	合計	
23年度	回答数	人	71	167	328	438	25	1,029
	構成比	%	6.9	16.2	31.9	42.6	2.4	100.0
26年度	回答数	人	40	130	268	482	9	929
	構成比	%	4.3	14.0	28.8	51.9	1.0	100.0

※構成比は、小数第二位の数を四捨五入している。

【経営課】

●農地の総面積

○収穫面積（農作物別）

区分	単位	2年度	7年度	12年度	17年度	22年度
水稲	a	11,216	9,887	5,671	4,262	5,564
だ い こ ん	a	234	271	151	82	-
な す	a	162	137	90	86	-
ね ぎ	a	89	94	69	57	-
き ゅ う り	a	98	93	64	66	-
た ま ね ぎ	a	140	113	85	74	-

※農業センサスによる。なお、水稲以外の収穫面積は、平成22年分より農業センサスから除外されている。【産業課】

●自然観光資源の利用状況

○観光レクリエーション(自然)利用者数

区分	単位	21年	22年	23年	24年	25年
岩屋堂鳥原溪谷	人	450,000	450,000	450,000	450,000	450,000
岩屋堂バンガロー村	人	2,221	2,827	2,434	2,633	2,498
岩屋堂プール	人	20,924	26,414	23,474	閉鎖	閉鎖
定光寺公園	人	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000
定光寺(野営場)	人	4,553	4,079	3,560	3,733	3,540
定光寺(フィールドアスレター場)	人	1,033	1,070	872	877	1,059
定光寺森林交流館	人	8,483	9,013	8,788	8,618	7,089
海上の森センター	人	27,500	24,139	20,583	19,500	19,987

【まるっとミュージアム課】

●大気環境

①主な大気汚染物質の測定結果

項目	単位	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
瀬戸市 大気汚染測定所	二酸化硫黄	ppm	0.015	0.015	0.026	0.008	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002
	二酸化窒素	ppm	0.027	0.026	0.026	0.022	0.022	0.019	0.022	0.026	0.026
	光化学オキシダント	ppm	0.059	0.054	0.057	0.050	0.029	0.031	0.029	0.030	0.032
	浮遊粒子状物質	mg/m ³	0.056	0.057	0.063	0.045	0.038	0.042	0.038	0.046	0.052

※「二酸化硫黄」「浮遊粒子状物質」は日平均値の2%除外値、「二酸化窒素」は日平均値の年間98%値、「光化学オキシダント」は昼間の年平均値を掲載した。【環境課】
平成23年度以降「二酸化硫黄」は最寄の県測定局（尾張旭市）の測定結果を参考値として掲出。

【環境課】

②一酸化窒素測定結果（月間値）

項目	単位	平成25年										平成26年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
有効測定日数	日	30	31	28	31	31	30	31	28	31	31	28	31	
測定時間	時間	710	737	687	733	736	712	735	671	736	739	666	736	
月平均値	ppm	0.001	0.001	0.001	0.002	0.001	0.002	0.003	0.004	0.006	0.007	0.003	0.003	
1時間値の最高値	ppm	0.014	0.014	0.012	0.015	0.021	0.023	0.045	0.051	0.052	0.116	0.049	0.059	
日平均値の最高値	ppm	0.003	0.004	0.003	0.004	0.004	0.005	0.019	0.010	0.017	0.053	0.019	0.018	

【環境課】

③二酸化窒素測定結果（月間値）

項目	単位	平成25年										平成26年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
有効測定日数	日	30	31	28	31	31	30	31	28	31	31	28	31	
測定時間	時間	710	737	687	733	736	712	735	671	736	739	666	736	
月平均値	ppm	0.011	0.010	0.011	0.009	0.009	0.010	0.013	0.016	0.015	0.016	0.013	0.014	
1時間値の最高値	ppm	0.036	0.055	0.040	0.022	0.031	0.034	0.039	0.038	0.047	0.044	0.041	0.064	
日平均値の最高値	ppm	0.020	0.023	0.018	0.015	0.015	0.016	0.025	0.020	0.028	0.034	0.027	0.036	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
日平均値が0.06ppmを超えた時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
日平均値の年間98%値	ppm	0.027												

【環境課】

④窒素酸化物測定結果（月間値）

項目	単位	平成25年										平成26年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
有効測定日数	日	30	31	28	31	31	30	31	28	31	31	28	31	
測定時間	時間	710	737	687	733	736	712	735	671	736	739	666	736	
月平均値	ppm	0.012	0.011	0.012	0.010	0.010	0.012	0.016	0.020	0.021	0.023	0.016	0.016	
1時間値の最高値	ppm	0.046	0.059	0.048	0.032	0.040	0.036	0.069	0.074	0.087	0.158	0.075	0.123	
日平均値の最高値	ppm	0.023	0.026	0.020	0.018	0.017	0.019	0.042	0.028	0.044	0.087	0.046	0.054	
月平均値NO _x / (NO + NO _x)	%	89.6	89.0	88.2	83.2	86.5	86.7	78.9	78.2	73.7	68.9	81.2	82.3	

【環境課】

⑤光化学オキシダント測定結果（月間値）

項目	単位	平成25年										平成25年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
昼間測定日数	日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	
昼間測定時間	時間	447	461	447	455	462	446	464	446	463	464	417	453	
昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数と時間数	日	9	19	19	17	19	17	1	0	0	0	0	5	
	時間	39	121	77	70	78	67	2	0	0	0	0	20	
昼間の1時間値が0.12ppm以上の日数と時間数	日	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
	時間	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
昼間の1時間値の最高値	ppm	0.084	0.109	0.092	0.096	0.121	0.106	0.066	0.055	0.040	0.037	0.039	0.078	
昼間の1時間値の最高値の平均値	ppm	0.058	0.065	0.065	0.058	0.063	0.059	0.040	0.035	0.031	0.030	0.032	0.047	

【環境課】

⑥浮遊粒子状物質測定結果（月間値）

項目	単位	平成25年										平成26年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
有効測定日数	日	30	31	26	31	31	30	31	30	31	31	28	19	
測定時間	時間	719	741	642	743	742	717	741	717	743	742	670	482	
月平均値	mg/m ³	0.022	0.024	0.026	0.029	0.031	0.021	0.018	0.018	0.015	0.015	0.017	0.025	
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1時間値の最高値	mg/m ³	0.070	0.150	0.068	0.073	0.078	0.079	0.053	0.079	0.068	0.069	0.083	0.113	
日平均値の最高値	mg/m ³	0.044	0.045	0.037	0.049	0.061	0.061	0.037	0.047	0.041	0.033	0.049	0.077	

【環境課】

●河川の水質

①主な水質の調査結果（項目別）

・生物化学的酸素要求量（BOD）

水質観測点		単位	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均
矢田川（菱野橋） H10～本地大橋	75%値	mg/l	3.5	2.9	4.0	2.8	2.3	2.0	2.1	1.6	1.4	1.9	2.5
	最大値	mg/l	4.9	4.0	4.6	4.5	3.5	2.3	2.8	2.0	1.4	2.8	3.3
	最小値	mg/l	2.1	1.9	2.1	2.1	1.8	1.7	1.8	1.0	1.0	1.2	1.7
瀬戸川（共栄橋） H10～三郷橋	75%値	mg/l	4.9	7.4	5.0	3.5	4.2	3.2	2.9	2.4	3.7	4.6	4.2
	最大値	mg/l	5.8	7.8	6.2	6.8	4.5	6.8	7.4	8.7	8.8	5.8	6.9
	最小値	mg/l	3.0	3.4	2.1	2.5	3.6	2.0	0.8	1.2	1.3	1.7	2.2
水野川（荏坪橋） H10御用橋 H11～東谷東橋	75%値	mg/l	2.1	1.6	2.2	2.2	1.9	2.1	1.5	1.0	1.2	1.2	1.7
	最大値	mg/l	2.4	2.4	3.8	2.6	2.4	2.7	2.2	2.0	2.0	1.2	2.4
	最小値	mg/l	1.2	1.5	1.9	2.1	1.8	1.1	1.0	0.6	0.8	0.8	1.3
蛇ヶ洞川（蛇ヶ洞川橋）	75%値	mg/l	1.0	1.1	1.2	1.1	1.2	1.0	1.1	0.8	0.7	1.0	1.0
	最大値	mg/l	1.2	1.1	1.2	1.5	1.2	1.2	1.6	1.1	1.5	1.1	1.3
	最小値	mg/l	0.8	0.5	0.6	0.9	0.9	0.8	0.8	0.7	<0.5	<0.5	0.7

・化学的酸素要求量（COD）

水質観測点		単位	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均
矢田川（菱野橋） H10～本地大橋	平均値	mg/l	3.4	3.2	4.3	3.9	3.0	2.4	2.9	1.9	2.5	2.3	3.0
	最大値	mg/l	4.6	3.6	5.3	4.5	4.7	2.9	3.3	2.1	2.6	2.9	3.7
	最小値	mg/l	2.2	2.6	3.7	2.7	2.3	1.7	2.2	1.7	2.2	1.6	2.3
瀬戸川（共栄橋） H10～三郷橋	平均値	mg/l	4.9	7.1	5.6	5.8	5.2	4.5	4.7	3.3	4.1	4.2	4.9
	最大値	mg/l	5.7	8.2	7.7	7.9	6.7	6.8	9.0	4.9	5.1	5.2	6.7
	最小値	mg/l	4.0	4.9	4.0	4.6	4.6	2.8	2.2	2.4	2.6	3.0	3.5
水野川（荏坪橋） H10御用橋 H11～東谷東橋	平均値	mg/l	2.7	2.8	3.3	3.6	2.9	2.5	2.6	2.1	2.3	2.0	2.7
	最大値	mg/l	3.2	3.2	4.0	4.3	3.1	2.9	3.3	2.7	3.0	3.0	3.3
	最小値	mg/l	1.8	2.3	2.3	2.9	2.5	2.1	2.6	1.5	1.8	1.4	2.1
蛇ヶ洞川（蛇ヶ洞川橋）	平均値	mg/l	1.5	1.6	1.5	1.7	1.3	1.4	2.0	1.6	1.7	1.3	1.6
	最大値	mg/l	2.2	2.6	2.8	2.0	1.5	1.7	3.4	2.9	2.7	1.9	2.4
	最小値	mg/l	0.7	0.5	0.6	1.4	0.9	0.9	1.2	1.0	1.1	0.6	0.9

・浮遊物質（SS）

水質観測点		単位	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均
矢田川（菱野橋） H10～本地大橋	平均値	mg/l	10	5	4	3	3	1	3	2	3	3	3.7
	最大値	mg/l	21	8	8	7	5	2	6	4	4	6	7.1
	最小値	mg/l	4	<1	2	<1	1	<1	<1	<1	<1	<1	1.4
瀬戸川（共栄橋） H10～三郷橋	平均値	mg/l	10	7	6	7	8	3	3	4	3	2	5.3
	最大値	mg/l	19	13	10	10	12	4	5	6	6	4	8.9
	最小値	mg/l	6	4	<1	4	5	<1	<1	<1	1	<1	2.5
水野川（荏坪橋） H10御用橋 H11～東谷東橋	平均値	mg/l	2	4	8	3	2	1	2	2	3	<1	2.8
	最大値	mg/l	4	8	28	7	3	1	2	4	5	<1	6.3
	最小値	mg/l	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	1.0
蛇ヶ洞川（蛇ヶ洞川橋）	平均値	mg/l	2	1	<1	<1	2	1	3	<1	2	<1	1.5
	最大値	mg/l	2	2	<1	<1	2	1	5	<1	3	<1	1.9
	最小値	mg/l	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	1.0

・全窒素

水質観測点		単位	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均
矢田川（菱野橋） H10～本地大橋	平均値	mg/l	2.0	2.1	2.6	2.1	2.1	1.8	2.5	2.4	2.1	2.3	2.2
	最大値	mg/l	3.0	2.7	4.5	3.8	2.6	2.9	3.9	3.0	2.7	2.8	3.2
	最小値	mg/l	1.1	1.7	1.2	1.4	1.6	1.1	1.7	1.8	1.4	1.7	1.5
瀬戸川（共栄橋） H10～三郷橋	平均値	mg/l	3.7	5.4	4.8	4.9	4.8	4.8	5.6	4.9	4.6	4.4	4.8
	最大値	mg/l	5.2	6.9	6.4	5.6	6.3	9.3	11	8.2	8.0	5.1	7.2
	最小値	mg/l	2.8	3.9	2.2	3.9	3.4	2.4	2.6	3.4	2.2	3.4	3.0
水野川（荏坪橋） H10御用橋 H11～東谷東橋	平均値	mg/l	1.8	2.3	2.8	2.7	3.1	2.0	2.4	2.5	2.0	4.9	2.7
	最大値	mg/l	2.6	2.9	3.6	4.1	4.7	3.1	3.6	3.3	2.4	14	4.4
	最小値	mg/l	1.2	1.9	2.3	1.7	1.7	0.98	1.4	1.5	1.6	1.5	1.6
蛇ヶ洞川（蛇ヶ洞川橋）	平均値	mg/l	0.51	0.74	0.72	0.70	0.66	0.69	0.84	0.90	0.82	0.55	0.7
	最大値	mg/l	0.71	0.88	0.93	0.99	0.85	1.20	1.40	1.20	0.93	0.71	1.0
	最小値	mg/l	0.38	0.59	0.43	0.47	0.52	0.43	0.54	0.49	0.63	0.44	0.5

・全リン

水質観測点		単位	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均
矢田川（菱野橋） H10～本地大橋	平均値	mg/l	0.18	0.17	0.20	0.18	0.15	0.11	0.14	0.11	0.14	0.14	0.152
	最大値	mg/l	0.23	0.22	0.29	0.23	0.15	0.15	0.16	0.13	0.18	0.18	0.192
	最小値	mg/l	0.11	0.11	0.096	0.12	0.15	0.077	0.13	0.09	0.10	0.08	0.106
瀬戸川（共栄橋） H10～三郷橋	平均値	mg/l	0.36	0.61	0.47	0.52	0.57	0.44	0.47	0.34	0.46	0.50	0.474
	最大値	mg/l	0.45	0.84	0.56	0.61	0.85	0.74	0.94	0.52	0.63	0.62	0.676
	最小値	mg/l	0.26	0.27	0.20	0.42	0.38	0.27	0.22	0.24	0.28	0.30	0.284
水野川（荏坪橋） H10御用橋 H11～東谷東橋	平均値	mg/l	0.14	0.19	0.22	0.20	0.16	0.17	0.16	0.15	0.19	0.16	0.174
	最大値	mg/l	0.18	0.25	0.32	0.22	0.18	0.24	0.18	0.18	0.29	0.27	0.231
	最小値	mg/l	0.078	0.12	0.13	0.17	0.14	0.12	0.14	0.13	0.11	0.12	0.126
蛇ヶ洞川（蛇ヶ洞川橋）	平均値	mg/l	0.023	0.021	0.017	0.022	0.021	0.015	0.025	0.029	0.031	0.020	0.022
	最大値	mg/l	0.038	0.028	0.025	0.031	0.037	0.022	0.032	0.040	0.051	0.031	0.034
	最小値	mg/l	0.010	0.013	0.007	0.008	0.009	0.008	0.018	0.016	0.020	0.007	0.012

※「<1」等の記載は、値が1未満であることを示す。

【環境課】

②河川水質(一般項目・生活環境項目)の調査結果(調査地点別)

水域区分・河川名		庄内川等水域 1. 矢田川(下流端) ※通称山口川					
調査地点		本地大橋(西原町2丁目地内)					
採水日時等	年	平成25年			平成26年	平均	
	月日	6/18	9/10	12/13	2/26		
	時刻	11:55	14:03	13:50	11:10		
一般項目	天候	曇り	晴れ	晴れ	晴れ		
	気温 ℃	32.1	28.6	8.8	9.8	19.8	
	水温 ℃	27.2	26.4	10.2	9.1	18.2	
	透視度 度(cm)	>50	>50	>50	>50	>50	
	臭気	無臭	無臭	無臭	無臭	-	
健康項目	流量 m ³ /分	-	52.00	-	34.04	43.00	
	外観	淡黄色透	淡黄褐色透	淡黄色透	淡黄透明	-	
生活環境項目	pH	-	7.4	7.4	7.6	7.3	7.4
	溶存酸素 mg/l	-	8.7	8.3	13	13	11
	BOD mg/l	-	1.2	1.2	1.9	2.8	1.9
	COD mg/l	-	2.9	2.2	1.6	2.3	2.3
	SS mg/l	-	6	4	<1	2	3
	大腸菌群数 MPN/dl	-	-	-	-	10,000	-
	全窒素 mg/l	-	2.0	1.7	2.7	2.8	2.3
	全燐 mg/l	-	0.18	0.080	0.15	0.16	0.14
	電気伝導率 mS/m	-	22	14	21	26	21
	塩化物イオン mg/l	-	23	14	18	18	18
健康項目	鉛 mg/l	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	

水域区分・河川名		庄内川等水域 2. 矢田川(上流) ※通称山口川				
調査地点		屋戸橋(屋戸町地内)				
採水日時等	年	平成25年			平成26年	平均
	月日	6/18	9/10	12/13	2/26	
	時刻	9:58	13:12	12:25	14:37	
一般項目	天候	曇り	曇り	曇り	曇り	
	気温 ℃	30.4	27.1	5.1	13.3	19.0
	水温 ℃	26.0	23.6	6.9	9.9	16.6
	透視度 度(cm)	>50	>50	>50	>50	>50
	臭気	無臭	無臭	無臭	無臭	-
健康項目	流量 m ³ /分	-	29.28	-	16.65	23.0
	外観	淡黄色透	淡灰黄色透	淡黄色透	淡褐色透	-
生活環境項目	pH	7.8	7.7	7.6	7.6	7.7
	溶存酸素 mg/l	8.9	8.9	13	12	11
	BOD mg/l	1.1	0.6	0.9	2.2	1.1
	COD mg/l	2.0	1.9	1.0	1.6	1.6
	SS mg/l	<1	6	<1	<1	2
	大腸菌群数 MPN/dl	-	-	-	1,800	-
	全窒素 mg/l	1.1	1.8	1.1	1.4	1.4
	全燐 mg/l	0.053	0.037	0.021	0.046	0.039
	電気伝導率 mS/m	23	13	23	26	21
	塩化物イオン mg/l	28	12	17	22	20
健康項目	鉛 mg/l	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域 20. 水野川					
調査地点		東谷東橋(内田町1丁目地内)					
採水日時等	年	平成25年			平成26年	平均	
	月日	6/18	9/10	12/13	3/4		
	時刻	15:01	9:57	10:28	10:17		
一般項目	天候	曇り	曇り	曇り	曇り		
	気温 ℃	32.1	26.2	4.2	8.8	17.8	
	水温 ℃	30.0	23.7	5.9	7.0	16.7	
	透視度 度(cm)	>50	>50	>50	>50	>50	
	臭気	無臭	無臭	無臭	無臭	-	
健康項目	流量 m ³ /分	-	65.41	-	41.44	53.4	
	外観	淡黄色透	淡黄色透	淡黄色透	淡黄色透	-	
生活環境項目	pH	-	8.3	7.4	7.6	7.4	7.7
	溶存酸素 mg/l	-	8.5	8.7	13	13	11
	BOD mg/l	-	1.2	0.8	1.2	1.2	1.2
	COD mg/l	-	3.0	2.1	1.5	1.4	2.0
	SS mg/l	-	<1	<1	<1	<1	<1
	大腸菌群数 MPN/dl	-	-	-	-	2,900	-
	全窒素 mg/l	-	1.5	14	2.3	1.9	4.9
	全燐 mg/l	-	0.27	0.12	0.13	0.12	0.16
	電気伝導率 mS/m	-	22	15	22	18	19
	塩化物イオン mg/l	-	22	18	18	18	19
健康項目	鉛 mg/l	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	

水域区分・河川名		庄内川等水域庄内川一次支川 31. 蛇ヶ洞川				
調査地点		蛇ヶ洞川橋(下半田川町地内)				
採水日時等	年	平成25年			平成26年	平均
	月日	6/18	9/10	12/13	3/4	
	時刻	15:23	10:35	10:53	10:55	
一般項目	天候	曇り	曇り	小雨	曇り	
	気温 ℃	32.0	24.3	3.8	9.3	17.4
	水温 ℃	25.4	22.1	5.4	6.8	14.9
	透視度 度(cm)	>50	>50	>50	>50	>50
	臭気	無臭	無臭	無臭	無臭	-
健康項目	流量 m ³ /分	-	6.84	-	16.89	11.9
	外観	淡黄色透	淡黄色透	淡黄色透	淡黄色透	-
生活環境項目	pH	7.4	7.3	7.5	7.1	7.3
	溶存酸素 mg/l	8.5	9.4	13	13	11
	BOD mg/l	0.8	<0.5	1.0	1.1	1.0
	COD mg/l	1.8	1.9	0.6	1.0	1.3
	SS mg/l	<1	<1	<1	<1	<1
	大腸菌群数 MPN/dl	24,000	21,000	810	1,600	12,000
	全窒素 mg/l	0.71	0.44	0.50	0.55	0.55
	全燐 mg/l	0.031	0.023	0.007	0.018	0.020
	電気伝導率 mS/m	9	6.5	8.4	6.5	7.6
	塩化物イオン mg/l	10	7	6.1	4.1	7
健康項目	鉛 mg/l	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域 36. 瀬戸川 上流端				
調査地点		まんじ橋(古瀬戸町地内)				
採水日時等	年	平成25年			平成26年	平均
	月日	6/18	9/9	12/9	2/26	
	時刻	10:36	14:27	13:05	11:57	
一般項目	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	
	気温 ℃	28.9	30.8	10.5	12.7	20.7
	水温 ℃	26.2	28.4	8.0	8.1	17.7
	透視度 度(cm)	>50	>50	>50	46	49
	臭気	無臭	無臭	無臭	弱下水臭	-
健康項目	流量 m ³ /分	-	5.25	-	5.26	5.26
	外観	淡黄色透	淡褐色透	淡黄色透	淡灰色濁	-
生活環境項目	pH	-	7.1	7.3	7.2	7.2
	溶存酸素 mg/l	-	8.4	8.2	12	10
	BOD mg/l	-	2.0	1.3	2.0	2.0
	COD mg/l	-	2.9	2.9	2.5	3.3
	SS mg/l	-	1	3	3	10
	大腸菌群数 MPN/dl	-	-	-	-	41,000
	全窒素 mg/l	-	2.4	2.4	2.2	2.6
	全燐 mg/l	-	0.021	0.13	0.12	0.14
	電気伝導率 mS/m	-	16	17	10	14
	塩化物イオン mg/l	-	17	15	8.3	7.9
健康項目	鉛 mg/l	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域 37. 瀬戸川 下流端				
調査地点		三郷橋(川西町2丁目地内)				
採水日時等	年	平成25年			平成26年	平均
	月日	6/18	9/9	12/9	2/24	
	時刻	12:11	9:58	9:45	10:19	
一般項目	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	
	気温 ℃	31.8	27.8	7.0	6.2	18.2
	水温 ℃	27.9	26.1	7.0	8.8	17.5
	透視度 度(cm)	>50	>50	>50	>50	>50
	臭気	無臭	無臭	無臭	無臭	-
健康項目	流量 m ³ /分	-	32.9	-	22.89	27.9
	外観	淡黄色透	淡褐色透	淡黄色透	淡黄色透	-
生活環境項目	pH	7.7	7.3	7.3	7.2	7.4
	溶存酸素 mg/l	8.5	8.4	12	12	10
	BOD mg/l	2.9	1.7	4.6	5.8	4.6
	COD mg/l	3.9	3.0	4.8	5.2	4.2
	SS mg/l	4	<1	1	2	2
	大腸菌群数 MPN/dl	-	-	-	22,000	-
	全窒素 mg/l	3.8	3.4	5.1	5.1	4.4
	全燐 mg/l	0.62	0.30	0.59	0.47	0.50
	電気伝導率 mS/m	26	23	26	21	24
	塩化物イオン mg/l	31	25	29	26	28
健康項目	鉛 mg/l	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域矢田川一次支川 3. 水無瀬川					
調査地点		森腰橋（美濃池町地内）					
採水日時等	年	平成25年			平成26年	平均	
	月日	6/18	9/10	12/13	2/26		
	時刻	11:33	13:44	13:25	13:00		
	天候	曇り	曇り	曇り	晴れ		
一般項目	気温	℃	34.0	28.6	7.5	12.9	20.8
	水温	℃	26.9	30.2	7.0	11.1	18.8
	透視度	度(cm)	>50	>50	>50	>50	>50
	臭気		無臭	無臭	無臭	無臭	-
	流量	m ³ /分	-	0.17	-	0.06	0.12
	外観		淡黄色透	淡黄色透	淡灰黄色透	無色透明	-
	pH	-	6.8	8.8	7.3	8.0	7.7
生活環境項目	溶存酸素	mg/l	4.9	10	12	14	10
	BOD	mg/l	<0.5	1.0	1.2	2.6	1.2
	COD	mg/l	2.6	1.5	0.8	2.7	1.9
	SS	mg/l	<1	<1	1	<1	1
	大腸菌群数	MPN/dl	-	-	-	3.6	-
	全窒素	mg/l	0.82	0.89	1.6	3.7	1.8
	全燐	mg/l	0.32	0.15	0.11	0.30	0.22
その他の項目	電気伝導率	mS/m	22	16	18	26	21
	塩化物イオン	mg/l	26	13	9.2	16	16
健康項目	鉛	mg/l	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域水野川一次支川 30. 余床川					
調査地点		穴ノ宮橋（曾野町地内）					
採水日時等	年	平成25年			平成26年	平均	
	月日	6/18	9/10	12/13	3/4		
	時刻	16:05	11:35	11:45	15:06		
	天候	曇り	晴れ	曇り	曇り		
一般項目	気温	℃	30.8	27.8	2.8	9.4	17.7
	水温	℃	26.9	24.4	7.6	10.0	17.2
	透視度	度(cm)	>50	>50	>50	>50	>50
	臭気		無臭	無臭	無臭	無臭	-
	流量	m ³ /分	-	24.0	-	3.54	13.8
	外観		淡黄色透	淡黄褐色透	淡灰黄色透	淡黄色透	-
	pH	-	7.4	7.4	7.4	7.5	7.4
生活環境項目	溶存酸素	mg/l	8.2	8.7	11	11	9.7
	BOD	mg/l	1.2	1.4	2.4	2.1	2.1
	COD	mg/l	4.9	3.1	4.1	3.3	3.9
	SS	mg/l	<1	4	2	<1	2
	大腸菌群数	MPN/dl	-	-	-	4,100	-
	全窒素	mg/l	3.0	1.5	6.4	4.0	3.7
	全燐	mg/l	1.3	0.39	0.44	0.37	0.63
その他の項目	電気伝導率	mS/m	47	44	76	62	57
	塩化物イオン	mg/l	100	110	140	130	120
健康項目	鉛	mg/l	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域水野川一次支川 35. 七曲川					
調査地点		稚児橋（下半田町地内）					
採水日時等	年	平成25年			平成26年	平均	
	月日	6/18	9/10	12/13	3/4		
	時刻	15:45	11:06	11:22	12:20		
	天候	曇り	曇り	曇り	曇り		
一般項目	気温	℃	28.0	24.4	4.5	8.8	16.4
	水温	℃	21.0	22.1	6.1	7.7	14.2
	透視度	度(cm)	>50	>50	>50	>50	>50
	臭気		無臭	無臭	無臭	無臭	-
	流量	m ³ /分	-	3.35	-	2.64	3.00
	外観		淡黄色透	淡黄色透	無色透明	淡黄色透	-
	pH	-	7.4	7.3	7.4	7.4	7.4
生活環境項目	溶存酸素	mg/l	8.8	9.1	12	12	10
	BOD	mg/l	0.7	0.7	0.9	1.1	0.9
	COD	mg/l	1.6	1.9	0.5	1.1	1.3
	SS	mg/l	<1	2	<1	<1	1
	大腸菌群数	MPN/dl	-	-	-	600	-
	全窒素	mg/l	0.63	1.5	1.5	1.3	1.2
	全燐	mg/l	0.28	0.016	0.007	0.009	0.08
その他の項目	電気伝導率	mS/m	15	13	15	13	14
	塩化物イオン	mg/l	6.0	5.8	7.1	5.8	6.2
健康項目	鉛	mg/l	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域瀬戸川一次支川 38. 勘右エ門川					
調査地点		瀬戸川合流点前（效範町1丁目地内）					
採水日時等	年	平成25年			平成26年	平均	
	月日	6/18	9/9	12/9	2/24		
	時刻	13:04	11:09	10:12	10:53		
	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ		
一般項目	気温	℃	33.8	34.6	8.7	8.1	21.3
	水温	℃	31.3	31.1	8.9	9.3	20.2
	透視度	度(cm)	>50	>50	>50	25	44
	臭気		無臭	無臭	無臭	弱藻臭	-
	流量	m ³ /分	-	1.13	-	1.27	1.20
	外観		淡黄褐色透	淡褐色透	淡黄色透	淡褐色濁	-
	pH	-	8.9	8.9	7.2	7.1	8.0
生活環境項目	溶存酸素	mg/l	10	7.8	10	8.6	9.1
	BOD	mg/l	5.3	2.5	6.9	58	18
	COD	mg/l	8.6	8.1	9.2	19	11
	SS	mg/l	5	1	2	40	12
	大腸菌群数	MPN/dl	-	-	-	37,000	-
	全窒素	mg/l	12	12	11	16	13
	全燐	mg/l	1.4	1.1	1.4	1.8	1.4
その他の項目	電気伝導率	mS/m	26	37	32	28	31
	塩化物イオン	mg/l	31	26	28	28	28
健康項目	鉛	mg/l	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域瀬戸川一次支川 39. 桜川					
調査地点		瀬戸川合流点前（北脇町地内）					
採水日時等	年	平成25年			平成26年	平均	
	月日	6/18	9/9	12/9	2/24		
	時刻	13:18	11:30	10:27	11:11		
	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ		
一般項目	気温	℃	34.1	31.2	8.8	7.0	20.3
	水温	℃	29.4	30.3	21.2	10.9	23.0
	透視度	度(cm)	41	>50	22	20	33
	臭気		無臭	無臭	弱下水臭	弱藻臭	-
	流量	m ³ /分	-	0.85	-	0.94	0.90
	外観		淡黄褐色透	淡褐色透	淡黄褐色透	淡褐色濁	-
	pH	-	7.2	6.7	6.9	6.9	6.9
生活環境項目	溶存酸素	mg/l	7.3	7.5	7.5	7.4	7.4
	BOD	mg/l	15	21	37	69	37
	COD	mg/l	21	13	22	28	21
	SS	mg/l	4	2	18	26	13
	大腸菌群数	MPN/dl	-	-	-	29,000	-
	全窒素	mg/l	23	22	15	23	21
	全燐	mg/l	3.0	2.4	2.3	2.7	2.6
その他の項目	電気伝導率	mS/m	47	34	34	33	37
	塩化物イオン	mg/l	60	83	30	34	52
健康項目	鉛	mg/l	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域瀬戸川一次支川 40. 孫田川					
調査地点		瀬戸川合流点前（孫田町地内）					
採水日時等	年	平成25年			平成26年	平均	
	月日	6/18	9/9	12/9	2/24		
	時刻	13:30	11:44	10:40	11:33		
	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ		
一般項目	気温	℃	33.8	30.4	8.2	6.4	19.7
	水温	℃	31.2	31.3	8.2	8.8	19.9
	透視度	度(cm)	>50	>50	>50	>50	>50
	臭気		無臭	無臭	無臭	弱藻臭	-
	流量	m ³ /分	-	1.65	-	1.24	1.45
	外観		淡黄褐色透	淡褐色透	淡褐色透	淡褐色透	-
	pH	-	9.8	9.8	7.6	7.6	8.7
生活環境項目	溶存酸素	mg/l	9.3	10	12	12	11
	BOD	mg/l	4.3	2.6	15	31	15
	COD	mg/l	8.8	8.6	8.4	14	10
	SS	mg/l	2	<1	3	4	2
	大腸菌群数	MPN/dl	-	-	-	44,000	-
	全窒素	mg/l	5.9	6.0	9.9	17	9.7
	全燐	mg/l	2.4	1.1	2.0	2.2	1.9
その他の項目	電気伝導率	mS/m	32	33	42	38	36
	塩化物イオン	mg/l	63	51	59	55	57
健康項目	鉛	mg/l	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域瀬戸川一次支川 41. 陣屋川					
調査地点		瀬戸川合流点前（追分町地内）					
採水日時等	年	平成 25 年			平成 26 年	平均	
	月日	6/18	9/9	12/9	2/24		
	時刻	13:44	13:04	11:00	12:06		
	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ		
一般項目	気温	℃	34.2	30.8	8.8	10.3	21.0
	水温	℃	29.6	28.8	7.1	8.7	18.6
	透視度	度(cm)	>50	>50	>50	>50	>50
	臭気		無臭	無臭	無臭	無臭	-
	流量	m ³ /分	-	7.11	-	1.98	4.55
	外観		淡灰色透	淡白色透	淡黄色透	淡黄色透	-
生活環境項目	pH	-	9.1	7.6	7.7	7.8	8.0
	溶存酸素	mg/l	8.2	8.4	12	13	10.0
	BOD	mg/l	1.6	1.8	5.4	5.5	3.6
	COD	mg/l	1.5	2.0	5.6	6.8	4.0
	SS	mg/l	7	17	8	10	10
	大腸菌群数	MPN/dl	-	-	-	22,000	-
	全窒素	mg/l	0.97	2.6	8.1	3.8	3.9
	全燐	mg/l	0.13	0.11	0.43	0.32	0.25
その他の項目	電気伝導率	mS/m	17	15	31	31	24
	塩化物イオン	mg/l	15	9.5	24	37	21
健康項目	鉛	mg/l	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域瀬戸川一次支川 42. 東茨川					
調査地点		瀬戸川合流点前（東茨町地内）					
採水日時等	年	平成 25 年			平成 26 年	平均	
	月日	6/18	9/9	12/9	2/24		
	時刻	14:03	13:33	11:20	13:00		
	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ		
一般項目	気温	℃	33.9	30.8	9.8	8.1	20.7
	水温	℃	26.7	26.1	9.1	6.5	17.1
	透視度	度(cm)	>50	>50	>50	>50	>50
	臭気		無臭	無臭	無臭	無臭	-
	流量	m ³ /分	-	0.32	-	0.33	0.33
	外観		淡黄色透	無色透明	淡黄色透	淡黄色透	-
生活環境項目	pH	-	6.8	7.2	7.4	7.2	7.2
	溶存酸素	mg/l	7.1	8.1	10	10	8.8
	BOD	mg/l	3.2	2.7	7.4	11	7.4
	COD	mg/l	4.5	3.7	4.9	8.1	5.3
	SS	mg/l	<1	<1	1	2	1
	大腸菌群数	MPN/dl	-	-	-	26,000	-
	全窒素	mg/l	5.9	5.7	5.3	9.2	6.5
	全燐	mg/l	0.59	0.47	0.85	0.72	0.66
その他の項目	電気伝導率	mS/m	17	27	18	20	21
	塩化物イオン	mg/l	22	30	12	20	21
健康項目	鉛	mg/l	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域瀬戸川一次支川 43. 一里塚川					
調査地点		瀬戸川合流点前（末広町1丁目地内）					
採水日時等	年	平成 25 年			平成 26 年	平均	
	月日	6/18	9/9	12/9	2/24		
	時刻	11:12	15:41	14:07	14:56		
	天候	晴れ	晴れ	曇り	晴れ		
一般項目	気温	℃	32.5	28.7	11.2	8.4	20.2
	水温	℃	28.1	26.2	10.4	9.4	18.5
	透視度	度(cm)	>50	>50	>50	>50	>50
	臭気		無臭	無臭	無臭	無臭	-
	流量	m ³ /分	-	1.60	-	0.79	1.20
	外観		淡黄色透	無色透明	無色透明	淡黄色透	-
生活環境項目	pH	-	10.0	8.5	9.2	7.4	8.8
	溶存酸素	mg/l	11	11	13	12	12
	BOD	mg/l	2.5	0.8	3.2	6.0	3.2
	COD	mg/l	3.0	1.5	3.1	6.1	3.4
	SS	mg/l	<1	<1	<1	2	1
	大腸菌群数	MPN/dl	-	-	-	19,000	-
	全窒素	mg/l	2.1	2.3	2.6	3.8	2.7
	全燐	mg/l	0.37	0.089	0.28	0.3	0.26
その他の項目	電気伝導率	mS/m	17	14	15	16	16
	塩化物イオン	mg/l	25	12	12	15	16
健康項目	鉛	mg/l	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域瀬戸川一次支川 44. 印所川					
調査地点		瀬戸川合流点前（深川町地内）					
採水日時等	年	平成 25 年			平成 26 年	平均	
	月日	6/18	9/9	12/9	2/24		
	時刻	14:19	14:04	11:37	13:21		
	天候	曇り	晴れ	晴れ	晴れ		
一般項目	気温	℃	32.7	29.7	9.0	7.0	19.6
	水温	℃	28.7	29.0	8.8	9.1	18.9
	透視度	度(cm)	>50	>50	>50	>50	>50
	臭気		無臭	無臭	無臭	無臭	-
	流量	m ³ /分	-	0.42	-	0.46	0.44
	外観		淡褐色透	無色透明	無色透明	淡黄色透	-
生活環境項目	pH	-	6.6	7.3	7.2	6.9	7.0
	溶存酸素	mg/l	8.9	9.1	10	10	9.5
	BOD	mg/l	7.8	1.2	5.5	8.4	7.8
	COD	mg/l	6.0	2.8	3.5	5.8	4.5
	SS	mg/l	8	<1	<1	6	4
	大腸菌群数	MPN/dl	-	-	-	61,000	-
	全窒素	mg/l	3.3	2.9	5.5	5.5	4.3
	全燐	mg/l	0.47	0.16	0.44	0.19	0.32
その他の項目	電気伝導率	mS/m	21	18	24	19	21
	塩化物イオン	mg/l	19	30	14	13	19
健康項目	鉛	mg/l	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域瀬戸川一次支川 45. 拝戸川					
調査地点		瀬戸川合流点前（古瀬戸町地内）					
採水日時等	年	平成 25 年			平成 26 年	平均	
	月日	6/18	9/9	12/9	2/24		
	時刻	10:33	14:43	13:12	13:58		
	天候	晴れ	晴れ	曇り	晴れ		
一般項目	気温	℃	31.2	29.2	10.6	7.8	19.7
	水温	℃	25.1	25.1	8.0	7.0	16.3
	透視度	度(cm)	>50	>50	>50	>50	>50
	臭気		無臭	無臭	無臭	無臭	-
	流量	m ³ /分	-	1.34	-	1.04	1.19
	外観		淡黄色透	無色透明	淡灰黄色透	淡黄色透	-
生活環境項目	pH	-	8.7	7.5	7.5	7.3	7.8
	溶存酸素	mg/l	12	9.0	12	12	11
	BOD	mg/l	2.5	0.6	2.4	2.8	2.5
	COD	mg/l	2.7	1.7	2.4	2.9	2.4
	SS	mg/l	<1	<1	1	4	2
	大腸菌群数	MPN/dl	-	-	-	600	-
	全窒素	mg/l	2.4	1.3	2.8	2.9	2.4
	全燐	mg/l	0.25	0.08	0.15	0.14	0.16
その他の項目	電気伝導率	mS/m	15	11	15	10	13
	塩化物イオン	mg/l	19	10	11	11	13
健康項目	鉛	mg/l	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域瀬戸川一次支川 46. 紺屋田川					
調査地点		瀬戸川合流点前（紺屋田町地内）					
採水日時等	年	平成 25 年			平成 26 年	平均	
	月日	6/18	9/9	12/9	2/24		
	時刻	10:47	14:59	13:30	14:14		
	天候	晴れ	晴れ	曇り	晴れ		
一般項目	気温	℃	28.8	28.5	10.6	9.7	19.4
	水温	℃	25.1	27.9	8.2	8.1	17.3
	透視度	度(cm)	>50	>50	>50	>50	>50
	臭気		無臭	無臭	無臭	無臭	-
	流量	m ³ /分	-	4.95	-	1.44	3.20
	外観		淡黄褐色透	無色透明	淡黄色透	淡黄色透	-
生活環境項目	pH	-	7.1	7.4	7.3	7.2	7.2
	溶存酸素	mg/l	7.7	8.1	10	11	9.2
	BOD	mg/l	3.1	1.3	5.9	7.0	5.9
	COD	mg/l	3.6	2.9	4.3	6.6	4.4
	SS	mg/l	<1	<1	4	3	2
	大腸菌群数	MPN/dl	-	-	-	16,000	-
	全窒素	mg/l	5.1	2.2	6.0	7.4	5.2
	全燐	mg/l	0.51	0.036	0.42	0.39	0.34
その他の項目	電気伝導率	mS/m	23	21	25	20	22
	塩化物イオン	mg/l	23	16	19	21	20
健康項目	鉛	mg/l	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域瀬戸川一次支川 47. 古瀬戸川					
調査地点		瀬戸川合流点前（西古瀬戸町地内）					
採水日時等	年	平成 25 年			平成 26 年		
	月日	6/18	9/9	12/9	2/24		
	時刻	10:51	15:11	13:45	14:31		
	天気	晴れ	晴れ	曇り	晴れ		
一般項目	気温	℃	28.8	27.8	10.6	10.1	19.3
	水温	℃	25.4	26.9	8.0	6.1	16.6
	透視度	度(cm)	>50	>50	>50	>50	>50
	臭気		無臭	無臭	無臭	無臭	-
	流量	m ³ /分	-	3.10	-	4.12	3.61
	外観		淡黄褐色透	淡褐色透	淡灰黄色透	淡黄色透	-
生活環境項目	p H	-	6.9	6.9	7.1	7.1	7.0
	溶存酸素	mg/ℓ	8.0	7.9	12	12	10
	B O D	mg/ℓ	1.1	<0.5	1.2	1.5	1.2
	C O D	mg/ℓ	2.2	3.5	1.7	2.9	2.6
	S S	mg/ℓ	1	4	5	24	8
	大腸菌数	MPN/dℓ	-	-	-	5,400	-
	全窒素	mg/ℓ	0.45	0.58	0.78	0.96	0.69
	全燐	mg/ℓ	0.049	0.025	0.018	0.026	0.030
その他の項目	電気伝導率	mS/m	6.4	9.4	6.4	5.1	6.8
	塩化物イオン	mg/ℓ	12	12	6.3	7.5	9.5
健康項目	鉛	mg/ℓ	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

※「BOD」の「平均」は、75%値を掲載した。また、「<0.005」等の記載は、値が0.005未満であることを示す。【環境課】

③河川水質(健康項目)の調査結果

分析項目	単位	環境基準等	調査地点												定量下限値				
			主要河川						小河川										
			矢田川		水野川		蛇ヶ洞川		瀬戸川		雁又川		本地川			山路川		数成川	
下流端	屋戸橋	東谷東橋	下流端	上流端	下流端	雁又川	本地川	山路川	数成川	余床川	七曲川								
採水日時	年		平成 26 年																
	月日		2/26	2/26	3/4	3/4	2/26	2/24	2/26	2/26	3/4	3/4	3/4						
	時刻		11:10	14:37	10:17	10:55	11:57	10:19	10:21	9:56	15:33	15:31	15:06	12:20					
カドミウム	mg/ℓ	0.003mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0003
全シアン	mg/ℓ	検出されないこと	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1
鉛	mg/ℓ	0.01mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.005
六価クロム	mg/ℓ	0.05mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01
砒素	mg/ℓ	0.01mg/ℓ	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.005
総水銀	mg/ℓ	0.0005mg/ℓ	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0005
P C B	mg/ℓ	検出されないこと	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0002
ジクロロメタン	mg/ℓ	0.02mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002
四塩化炭素	mg/ℓ	0.002mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0002
1,2-ジクロロエタン	mg/ℓ	0.004mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0004
1,1-ジクロロエチレン	mg/ℓ	0.02mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/ℓ	0.04mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004
1,1,1-トリクロロエタン	mg/ℓ	1mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0005
1,1,2-トリクロロエタン	mg/ℓ	0.006mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0006
トリクロロエチレン	mg/ℓ	0.03mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002
テトラクロロエチレン	mg/ℓ	0.01mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0005
1,3-ジクロロプロペン	mg/ℓ	0.002mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0002
チウラム	mg/ℓ	0.006mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0006
シマジン	mg/ℓ	0.003mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0003
チオベンカルブ	mg/ℓ	0.02mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002
ベンゼン	mg/ℓ	0.01mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.001
セレン	mg/ℓ	0.01mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002
硝酸性・亜硝酸性窒素	mg/ℓ	10mg/ℓ以下	2.2	0.9	1.4	0.5	0.9	2.0	3.8	2.1	0.6	1.8	2.4	1.1	0.4			0.4	
ふっ素	mg/ℓ	0.8mg/ℓ以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.1
ほう素	mg/ℓ	1mg/ℓ以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.1

※「ND」は定量下限値未満であることを、「<0.1」等の記載は値が0.1未満であることを、それぞれ示す。【環境課】

④その他の河川水質の調査結果

分析項目	単位	矢田川水系										
		雁又川	本地川	南境川	井林川	大六川	米泉川	今林川	八幡川	吉田川	若宮川	
採水日時等	年	平成 26 年										
	月日	2/26	2/26	2/26	2/26	2/26	2/26	2/26	2/26	2/26	2/26	
	時刻	10:21	9:56	10:44	13:22	17:03	13:40	13:54	14:08	16:35	14:23	
	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	曇り	晴れ	晴れ	晴れ	曇り	晴れ	
一般項目	気温	8.9	8.0	10.4	14.4	11.2	14.3	14.1	15.0	11.9	14.7	
	水温	℃	7.9	9.6	11.1	17.2	10.6	17.4	13.7	14.9	8.8	15.7
	透視度	℃	>50	>50	46	20	>50	27	41	>50	>50	>50
	臭気	度(cm)	弱藻臭	無臭	弱下水臭	弱下水臭	無臭	弱下水臭	弱藻臭	無臭	無臭	無臭
	流量	—	0.08	0.89	—	—	—	—	—	—	—	—
生活環境項目	外観	m ³ /分	淡黄色透	淡黄色透	淡灰茶色濁	淡茶褐色濁	淡黄色透	淡灰茶色濁	淡黄褐色濁	淡黄色透	淡黄色透	淡黄褐色透
	pH	—	7.0	7.7	7.1	10.0	7.3	7.6	7.6	8.9	7.3	7.7
	DO	—	8.4	11	8.1	12	11	7.0	9.0	14	12	11
	BOD	mg/ℓ	5.1	3.6	22	14	3.5	23	22	3.8	1.2	3.0
	COD	mg/ℓ	5.8	5.0	11	17	4.4	22	19	4.4	1.4	3.5
その他の項目	SS	mg/ℓ	4	2	6	14	3	20	8	1	<1	1
	大腸菌群数	mg/ℓ	28,000	12,000	8,100	0	3,600	190,000	42,000	17,000	5,800	810
	全窒素	MPN/100mℓ	8.3	7.8	12	4.2	1.8	10	13	3.8	0.7	1.5
	全燐	mg/ℓ	0.37	7.8	1.0	0.39	0.15	1.4	1.4	0.28	0.041	0.14
	電気伝導率	mg/ℓ	50	100	31	17	26	30	30	20	12	11
健康項目	塩化物イオン	mS/m	27	62	24	18	38	27	26	23	6.5	13
健康項目	鉛	mg/ℓ	<0.005	<0.005	—	—	—	—	—	—	—	—

分析項目	単位	矢田川水系					水野川水系					
		海上川	赤津川		山路川	薬師川	地藏川	新田川	鳥原川	山崎川	蟹川	
採水日時等	年	平成 26 年										
	月日	2/26	2/26	2/26	2/26	2/26	3/4	3/4	3/4	3/4	3/4	
	時刻	15:12	16:06	15:44	15:33	16:52	15:51	16:02	14:11	13:15	12:44	
	天候	曇り	曇り	曇り	曇り	曇り	曇り	曇り	曇り	曇り	曇り	
一般項目	気温	14.2	11.4	13.2	12.9	11.0	9.4	11.4	9.2	8.0	8.5	
	水温	℃	8.2	7.0	10.7	8.8	11.0	11.2	11.1	8.0	9.2	9.1
	透視度	℃	>50	>50	>50	30	>50	>50	>50	>50	>50	>50
	臭気	度(cm)	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	弱藻臭	無臭	無臭	無臭
	流量	—	—	—	—	3.49	—	—	—	—	—	—
生活環境項目	外観	m ³ /分	淡黄色透	淡黄色透	淡黄色透	淡褐色濁	淡黄色透	淡灰黄色透	淡黄褐色透	淡黄色透	淡黄色透	淡黄色透
	pH	—	7.2	7.3	7.2	7.6	7.1	7.6	7.0	7.2	7.4	7.3
	DO	—	12	12	11	12	10	11	13	12	12	13
	BOD	mg/ℓ	1.1	1.2	1.3	1.3	2.4	3.1	5.3	1.3	1.6	1.5
	COD	mg/ℓ	1.2	1.0	1.9	4.8	3.2	3.7	6.7	1.4	1.6	2.3
その他の項目	SS	mg/ℓ	1.4	2	2	30	2	2	<1	<1	1	<1
	大腸菌群数	mg/ℓ	1,000	1,500	23,000	900	5,400	1,700	7,900	7,000	13,000	4,700
	全窒素	MPN/100mℓ	0.39	0.59	1.5	1.2	2.8	1.5	7.3	1.2	1.5	1.4
	全燐	mg/ℓ	0.010	0.007	0.041	0.066	0.14	0.23	0.63	0.065	0.044	0.092
	電気伝導率	mg/ℓ	7.1	5.6	31	22	13	73	26	9.1	11	12
健康項目	塩化物イオン	mS/m	6.0	4.0	41	14	10	24	18	8.9	9.2	12
健康項目	鉛	mg/ℓ	—	—	—	<0.005	—	—	—	—	—	—

分析項目	単位	水野川水系				庄内川水系			
		後田川	品野川	数成川	八床川	定光寺川	日向川 天神橋	蛇ヶ洞川 中平橋	
採水日時等	年	平成 26 年							
	月日	3/4	3/4	3/4	3/4	3/4	3/4	3/4	
	時刻	14:31	13:01	15:31	14:48	11:22	11:45	12:02	
	天候	曇り	曇り	曇り	曇り	曇り	曇り	曇り	
一般項目	気温	9.0	8.0	11.7	8.6	9.6	10.0	7.5	
	水温	℃	11.0	7.1	10.6	9.1	8.0	7.8	8.4
	透視度	℃	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
	臭気	度(cm)	下水臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭
	流量	—	—	—	3.04	—	—	—	—
生活環境項目	外観	m ³ /分	淡灰黄色透	無色透明	淡灰黄色透	淡灰黄色透	淡黄色透	淡黄色透	無色透明
	pH	—	6.8	7.4	7.5	7.4	7.3	6.9	7.1
	DO	—	5.3	12	12	12	12	12	12
	BOD	mg/ℓ	11	1.2	3.2	1.6	1.5	0.8	0.8
	COD	mg/ℓ	11	1.1	2.8	2.1	1.4	0.7	1.1
その他の項目	SS	mg/ℓ	5	<1	6	3	2	<1	<1
	大腸菌群数	mg/ℓ	70,000	10,000	24,000	2,200	500	1,000	1,600
	全窒素	MPN/100mℓ	10	1.1	4.6	1.8	1.0	0.86	0.42
	全燐	mg/ℓ	0.87	0.035	0.28	0.074	0.031	0.022	0.027
	電気伝導率	mg/ℓ	33	8.3	28	23	7.6	6.1	4.6
健康項目	塩化物イオン	mS/m	25	7.5	17	24	7.0	6.5	4.5
健康項目	鉛	mg/ℓ	—	—	<0.005	—	—	—	—

※「<0.005」等の記載は、値が0.005未満であることを示す。【環境課】

⑤水生生物(水生昆虫等)調査結果

分類	指標	河川名 調査日(平成25年) 調査地点名	瀬戸川			矢田川				水野川				蛇ヶ洞川			
			7/26			8/23				7/26				8/23			
			馬ヶ城	市役所前	共栄橋	雲興寺	不老橋	屋戸橋	菱野橋	旧上品野小裏	下品野小裏	東首野橋	荏坪橋	上半田川	蛇ヶ洞	下半田川	
昆虫類	I II	カゲロウ類 1				△	●				○			●	●	●	
		カゲロウ類 2		△	△												
		ヤゴ類	●	●	●	●	●	△	●	●	●	●	●	●	△	○	
	I II	トビケラ類		○		△	△	●	●	●	●	○	●	△	●		
	I	ヘビトンボ類	△			△											
	I II	カワゲラ類	○			○		△									
		アメンボ類															
		マツモムシ		●													
	II III	ミズカマキリ															
	II III	タイコウチ															
	II III	ヒメタイコウチ															
		タガメ															
		コオイムシ		△													
		ナベブタムシ				●	○										
		ミズスマシ					●										
	II III	ゲンゴロウ類					△										
	I II	ヒラタドロムシ															
	I	ゲンジボタル															
		ガムシ															
	IV	ユスリカ類															
I II	ガガンボ類				△				●		△						
	ボウフラ																
I	ブユ	△															
I	アミカ																
I	ナガレアブ																
甲殻類	I	サワガニ				●				●		○		○	●	△	
		モクズガニ															
	IV	アメリカザリガニ	△	●	○		●	△	○		●	●	△	●			
	I II	スジエビ												○			
		ヌマエビ	●	●	●		●	●	●								
軟体動物	III	ミズムシ		●	○						△						
	I II	カワニナ						△			△			●		●	
	IV	サカマキガイ		○	○		●				●	△					
	II III	モノアラガイ									●						
		ヒメモノアラガイ															
環形扁形動物		タニシ															
		シジミ	△								△	●					
	III	ヒル類		●	●						△	○	△				
	IV	イトミミズ類													△		
	I	ブラナリア		○	●						△	△					
脊椎動物		ウズムシ類															
		オタマジャクシ	●		●		●			●		△	△				
		ウシガエル															
		トノサマガエル	△														
		イシガメ															
		オオサンショウウオ															
		イモリ															
	アカミミガメ																
	スッポン								△			△					
5匹以上 (●)			3	6	5	3	7	2	4	4	5	5	2	4	3	2	
3～4匹 (○)			1	3	3	1	1	0	1	1	0	3	0	2	0	1	
1～2匹 (△)			5	2	1	4	2	4	1	0	5	3	4	2	2	1	
種類の合計			9	11	9	8	10	6	6	5	10	11	6	8	5	4	
A	水質階級 I		2	1	1	2	0	0	0	1	1	2	0	1	1	1	
A	水質階級 I～水質階級 II		1	1	0	4	2	3	1	3	2	3	1	4	2	2	
	水質階級 II～水質階級 III		0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	
B	水質階級 III		0	2	2	0	0	0	1	0	2	1	1	0	0	0	
B	水質階級 IV		1	2	2	0	2	1	1	0	2	2	1	1	1	0	
生物指数 2 A + B			7	8	6	12	6	7	4	8	10	13	4	11	7	6	
汚濁指数 Σ(s h) / Σ h			1.80	2.87	2.83	1.28	2.95	1.92	2.69	1.36	2.85	2.31	2.30	1.96	1.60	1.43	
水温 (℃)			25.7	27.0	27.0	24.8	28.1	27.9	28.5	23.3	26.6	26.5	29.7	28.0	23.9	25.4	
B O D (p p m)																	
河川調査部 A 法			14.3	14.2	14.4	20.7	12.0	15.3		36.0	11.1	16.7	13.7	23.8	30.3	29.3	

※「<0.5」等の記載は、値が0.5未満であることを示す。

【環境課】

●道路の騒音・振動

○自動車騒音・道路交通振動調査結果

・国道363号 西原町

等価騒音レベル L_{eq} (単位:dB)								
測定期間	1/27	1/28	1/29	1/30	時間等価騒音	時間帯等価騒音	要請限度 (環境基準)	
平成26年	1/28	1/29	1/30					
6:00	-	69	68	68	70	75 (70)		
7:00	-	71	71	71				
8:00	-	71	70	70				
9:00	-	71	70	76				73
10:00	71	70	70	75				72
11:00	70	70	71	-				70
12:00	70	70	69	-				70
13:00	69	70	68	-				69
14:00	70	69	68	-				69
15:00	69	69	69	-				69
16:00	68	69	68	-				68
17:00	70	68	69	-				69
18:00	66	68	66	-				67
19:00	70	67	69	-				69
20:00	69	70	70	-	70			
21:00	69	68	69	-	69			
22:00	68	68	69	-	68			
23:00	66	66	67	-	66			
0:00	65	66	64	-	65			
1:00	64	66	61	-	64			
2:00	62	65	64	-	64			
3:00	除外	61	63	-	62			
4:00	60	63	60	-	61			
5:00	64	62	64	-	64			

80パーセントレンジ上端値振動レベル L_{10} の平均値 (単位:dB)								
測定期間	1/27	1/28	1/29	1/30	時間平均値	時間帯平均値	要請限度	
平成26年	1/28	1/29	1/30					
7:00	-	33	30	31	31	65		
8:00	-	32	29	31				31
9:00	-	35	32	34				33
10:00	31	33	33	32				32
11:00	32	32	34	-				33
12:00	31	32	29	-				31
13:00	33	33	31	-				32
14:00	30	32	30	-				31
15:00	33	32	34	-				33
16:00	30	32	31	-				31
17:00	31	29	30	-				30
18:00	28	28	28	-				28
19:00	28	25	27	-				27
20:00	29	27	28	-				28
21:00	26	27	28	-	27			
22:00	23	24	28	-	25			
23:00	24	24	23	-	24			
0:00	24	25	24	-	24			
1:00	27	27	17	-	23			
2:00	25	25	27	-	25			
3:00	26	26	22	-	24			
4:00	16	26	21	-	21			
5:00	25	26	25	-	25			
6:00	32	31	31	-	31			

・国道155号 山口町

等価騒音レベル L_{eq} (単位:dB)								
測定期間	2/3	2/4	2/5	2/6	時間等価騒音	時間帯等価騒音	要請限度 (環境基準)	
平成26年	2/4	2/5	2/6					
6:00	-	70	70	67	70	75 (70)		
7:00	-	70	71	70				70
8:00	-	71	72	72				72
9:00	-	72	71	70				71
10:00	70	72	71	71				71
11:00	70	71	70	-				70
12:00	72	70	70	-				71
13:00	70	69	70	-				70
14:00	70	71	70	-				70
15:00	70	70	70	-				70
16:00	71	69	71	-				70
17:00	70	70	69	-				70
18:00	68	68	69	-				68
19:00	68	69	70	-				69
20:00	69	69	68	-	69			
21:00	69	67	68	-	68			
22:00	67	66	68	-	67			
23:00	63	63	65	-	64			
0:00	64	62	59	-	62			
1:00	65	64	63	-	64			
2:00	64	63	64	-	63			
3:00	66	65	64	-	65			
4:00	66	65	63	-	64			
5:00	66	68	67	-	67			

80パーセントレンジ上端値振動レベル L_{10} の平均値 (単位:dB)								
測定期間	2/3	2/4	2/5	2/6	時間平均値	時間帯平均値	要請限度	
平成26年	2/4	2/5	2/6					
7:00	-	43	44	43	43	65		
8:00	-	42	44	44				43
9:00	-	44	43	44				44
10:00	43	45	45	46				45
11:00	45	45	44	-				45
12:00	46	44	45	-				45
13:00	44	41	44	-				43
14:00	44	46	43	-				44
15:00	43	44	44	-				43
16:00	46	42	44	-				44
17:00	44	42	42	-				43
18:00	41	39	41	-				40
19:00	36	39	43	-				39
20:00	43	38	39	-				40
21:00	41	37	39	-	39			
22:00	45	40	45	-	43			
23:00	26	33	38	-	33			
0:00	36	33	34	-	34			
1:00	41	40	42	-	41			
2:00	38	35	40	-	38			
3:00	41	42	39	-	41			
4:00	42	42	41	-	42			
5:00	38	43	42	-	41			
6:00	44	44	40	-	43			

・国道248号 西古瀬戸町

等価騒音レベル L_{Aeq} (単位:dB)							
測定期間	2/10	2/11	2/12	2/13	時間等価騒音	時間帯等価騒音	要請限度 (環境基準)
平成26年	2/11	2/12	2/13				
6:00	-	68	70	70	70	71	75 (70)
7:00	-	71	73	74	73		
8:00	-	72	73	73	72		
9:00	-	72	71	72	72		
10:00	72	71	72	73	72		
11:00	72	72	72	-	72		
12:00	71	71	72	-	71		
13:00	72	72	72	-	72		
14:00	71	72	72	-	72		
15:00	72	71	71	-	71		
16:00	71	71	71	-	71		
17:00	70	71	71	-	71		
18:00	72	70	70	-	71		
19:00	70	70	70	-	70		
20:00	69	69	69	-	69		
21:00	69	69	70	-	69		
22:00	69	68	70	-	69		
23:00	69	68	68	-	68		
0:00	67	69	66	-	67		
1:00	66	66	66	-	66		
2:00	64	62	66	-	65		
3:00	67	68	66	-	67		
4:00	65	67	66	-	66		
5:00	65	68	69	-	68		

80パーセントレンジ上端値振動レベル L_{10} の平均値 (単位:dB)							
測定期間	2/10	2/11	2/12	2/13	時間平均値	時間帯平均値	要請限度
平成26年	2/11	2/12	2/13				
7:00	-	44	44	44	44	44	65
8:00	-	46	46	45	45		
9:00	-	44	44	44	44		
10:00	45	44	44	44	44		
11:00	45	45	45	-	45		
12:00	44	43	44	-	44		
13:00	45	44	43	-	44		
14:00	45	45	44	-	44		
15:00	45	43	44	-	44		
16:00	44	43	45	-	44		
17:00	44	44	44	-	44		
18:00	43	41	44	-	42		
19:00	41	42	43	-	42		
20:00	41	41	42	-	41		
21:00	40	40	41	-	40		
22:00	43	41	43	-	42		
23:00	42	39	40	-	40		
0:00	40	42	38	-	40		
1:00	41	41	41	-	41		
2:00	39	39	41	-	40		
3:00	42	42	39	-	41		
4:00	41	41	41	-	41		
5:00	41	43	43	-	42		
6:00	42	44	44	-	43		

・国道155号 十軒町

等価騒音レベル L_{Aeq} (単位:dB)							
測定期間	1/20	1/21	1/22	1/23	時間等価騒音	時間帯等価騒音	要請限度 (環境基準)
平成26年	1/21	1/22	1/23				
6:00	-	70	71	72	71	72	75 (70)
7:00	-	71	73	71	72		
8:00	-	71	72	72	72		
9:00	-	74	75	74	74		
10:00	73	74	73	73	73		
11:00	73	73	73	73	73		
12:00	72	74	73	-	73		
13:00	72	74	72	-	73		
14:00	77	73	72	-	75		
15:00	73	73	72	-	73		
16:00	71	72	72	-	72		
17:00	69	71	71	-	71		
18:00	71	71	70	-	71		
19:00	69	69	71	-	70		
20:00	71	70	69	-	70		
21:00	68	68	68	-	68		
22:00	69	69	67	-	68		
23:00	67	61	65	-	65		
0:00	72	66	61	-	69		
1:00	63	53	61	-	61		
2:00	62	63	64	-	63		
3:00	65	59	62	-	62		
4:00	68	67	68	-	68		
5:00	69	65	68	-	67		

80パーセントレンジ上端値振動レベル L_{10} の平均値 (単位:dB)							
測定期間	1/20	1/21	1/22	1/23	時間平均値	時間帯平均値	要請限度
平成26年	1/21	1/22	1/23				
7:00	-	38	37	37	37	39	65
8:00	-	37	37	39	38		
9:00	-	43	42	41	42		
10:00	41	42	42	42	42		
11:00	42	42	41	40	41		
12:00	41	43	42	-	42		
13:00	42	44	40	-	42		
14:00	42	41	40	-	41		
15:00	42	42	41	-	42		
16:00	37	40	39	-	39		
17:00	32	38	40	-	37		
18:00	37	38	36	-	37		
19:00	32	35	38	-	35		
20:00	37	35	33	-	35		
21:00	28	33	34	-	31		
22:00	31	26	32	-	30		
23:00	22	20	26	-	22		
0:00	24	28	22	-	25		
1:00	28	15	28	-	24		
2:00	29	29	30	-	29		
3:00	32	26	33	-	30		
4:00	36	33	33	-	34		
5:00	37	34	35	-	35		
6:00	38	39	40	-	39		

【環境課】

●公共下水道の状況

○下水道普及率等

項目	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
下水道処理区域内人口①	人	67,237	68,389	68,748	70,257	70,450	72,379
生活排水処理計画区域内人口②	人	133,412	133,656	133,121	132,778	132,130	131,698
内生活排水処理人口③	人	77,674	84,866	86,215	85,230	86,631	88,190
普及率①／②	%	50.4	51.2	51.6	52.9	53.3	55.0
生活排水処理率③／②	%	58.2	63.5	64.8	64.2	65.6	67.0

※「生活排水処理計画区域内人口」は、各年度末の翌日(翌年4月1日)の人口に等しい。また、普及率、生活排水処理率は、小数第二位の数を四捨五入している。【下水道課】

●都市交通に対する満足度

○総合計画市民アンケート調査結果

設問		鉄道やバスなどを利用して、移動に不自由することなく日常生活を送ることができると思いますか。						
項目		単位	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答	合計
23年度	回答数	人	152	266	301	277	33	1,029
	構成比	%	14.8	25.9	29.3	26.9	3.2	100.0
26年度	回答数	人	149	258	248	246	28	929
	構成比	%	16.0	27.8	26.7	26.5	3.0	100.0

※構成比は、小数第二位の数を四捨五入している。

【経営課】

●公害苦情処理の状況

○公害苦情処理状況

主な申立内容	単位	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
大気汚染	件	5	17	13	9	9	12	9	18
水質汚濁	件	26	36	24	27	33	43	31	30
土壌汚染	件	1	1	1	3	0	1	2	1
騒音	件	27	20	28	18	19	24	41	40
振動	件	0	1	2	1	1	1	2	3
地盤沈下	件	0	0	0	0	0	0	0	0
悪臭	件	32	35	87	84	58	64	58	47
その他	件	32	12	13	22	19	13	8	18
合計(苦情申立件数)	件	123	122	168	164	139	158	151	157
感覚公害(騒音・振動・悪臭)件数	件	59	56	117	103	78	89	101	90

【環境課】

●指定・登録文化財の数

○指定・登録文化財一覧

区	種	別	指定名称	時代	指定・登録年月日
国指定	有形	建造物	定光寺本堂	室町後期	大正15年 4月19日
			源敬公(徳川義直)廟、焼香殿他	江戸前期	昭和12年 8月25日
		工芸品	陶製狛犬	鎌倉	大正元年 9月3日
			太刀銘助重	鎌倉中期	大正8年 4月12日
			太刀銘守家	鎌倉中期	大正8年 4月12日
			灰袖多口瓶	平安前期	昭和50年 6月12日
			渥美灰袖芦鷺文三耳壺	平安末期	昭和51年 6月5日
	陶製五輪塔	平安末期	平成7年 6月15日		
	民俗	有形民俗	瀬戸の陶磁器の生産用具及び製品	江戸以降	昭和49年 2月18日 ・昭和50年 9月22日
	記念物	史跡	小長曾陶器窯跡	室町中期	昭和46年 7月13日 ・平成14年 3月19日(追加)
県指定	有形	彫刻	木造阿弥陀如来立像	平安末期	昭和34年 1月16日
			木造十一面観音菩薩立像	平安末期	昭和34年 1月16日
		工芸品	御深井釉木瓜形水盤	江戸前期	昭和57年 3月31日
			陶製牡丹文経筒外容器	平安末期	昭和59年 2月27日
			猿投灰釉短頸壺	平安中期	昭和59年 2月27日
			鉄袖巴文瓶子	鎌倉末期	昭和59年 2月27日
			御深井釉唐草文双耳水甕	江戸中期	平成4年 2月28日
	猿投灰釉短頸壺及び平瓶	平安前期	昭和59年 2月27日		
	無形	工芸技術	陶芸織部・黄瀬戸	-	平成16年 8月20日
	民俗	有形民俗	陶製狛犬コレクション	室町～大正	昭和59年 3月30日
市指定	有形	建造物	一里塚本業窯	昭和	昭和50年 7月21日
			直入橋	江戸前期	昭和58年 6月1日
			石燈籠	江戸前期	平成4年 2月21日
			石燈籠	江戸前期	平成5年 2月19日
			石造鳥居	江戸前期	平成5年 2月19日
			洞本業窯	昭和	平成7年 2月13日
			石造鳥居	江戸中期	平成8年 2月9日
			古窯(こがま)	昭和	平成9年 2月14日
			深川神社本殿	江戸後期	平成11年11月12日
		常夜燈	江戸後期	平成13年 2月7日	
		彫刻	石造薬師如来坐像	江戸中期	昭和60年 5月1日
			石造地藏菩薩立像	江戸中期	昭和60年 5月1日
			聖徳太子絵伝	室町中期	平成18年 2月10日
		工芸品	六角陶碑	江戸末期	昭和49年 4月1日
			永享年銘梵鐘	室町中期	昭和57年 3月1日
	陶質十六羅漢塑像		江戸末期	昭和57年 3月1日	
	志野焼燈籠		明治	平成5年 2月19日	
	織部燈籠		江戸後期	平成8年 2月9日	
	染付花唐草文大燈籠		明治	平成9年 2月14日	
	染付花鳥図蓋付大飾壺		明治	平成10年11月20日	
	古瀬戸瓶子		鎌倉中期	平成17年 2月10日	
	聖徳太子伝		室町中期	平成18年 2月10日	
	歴史資料	大般若経	鎌倉・室町	平成20年 9月12日	
		織田信長の制札	室町末期	昭和53年11月1日	
		窯屋証文	江戸初期	平成9年 2月14日	
		陶製梵鐘	昭和	平成9年 2月14日	
		祠堂帳	室町	平成11年11月12日	
		笠原村・両半田川村国境争論絵図	江戸前期	平成16年 2月6日	
		松原広長寄進状	室町中期	平成18年 2月10日	
		加藤唐三郎家文書	江戸～明治	平成6年 2月18日	
		加藤新右衛門家文書	江戸中期	平成6年 2月18日	
		松本茂助家文書	江戸～明治	平成13年 2月7日	
	菱野郷倉文書	江戸～昭和	平成20年 9月12日		
	無形	工芸技術	陶芸黄瀬戸	-	平成18年 2月10日
			陶芸織部	-	平成18年 2月10日
			陶芸灰釉	-	平成19年 5月18日
			陶芸色絵磁器	-	平成19年 5月18日
			陶芸御深井	-	平成20年 5月9日
			有線七宝	-	平成22年 6月18日
	民俗	有形民俗	陶芸練り込み	-	平成22年 6月18日
菱野のおでく			江戸～大正	平成17年 2月10日	
無形民俗		山口の警固祭り	江戸以降	平成15年 2月7日	
		菱野のおでく警固祭り	江戸以降	平成20年 9月12日	
		本地大塚古墳	古墳中期	昭和51年 5月1日	
記念物	史跡	宮地古墳群	古墳中後期	平成5年 2月19日	
		広久手第30号窯跡	平安中期	平成18年 9月27日	
	名勝	石樋	-	平成4年 2月21日	
		目鼻石	-	平成7年 2月13日	
	天然記念物	マルバタラヨウ	-	平成9年11月18日	
		マメナシ	-	平成16年 2月6日	
		雲興寺鐘楼	江戸中期	平成12年12月26日	
国登録	建造物	瀬戸永泉教会礼拝堂	明治	平成22年 4月28日	

【文化課】

●お祭りの参加人数

○観光レクリエーション(祭・イベント)利用者数

区分	開催時期	単位	21年	22年	23年	24年	25年
陶のまち瀬戸のお雛めぐり	2月上旬～3月上旬	人	76,000	81,000	89,000	92,000	92,000
せと陶祖まつり	4月	人	89,000	80,000	83,000	78,000	78,000
せとなつ	7月中旬～8月末	人	105,000	119,000	132,000	114,000	93,000
せとも祭	9月	人	450,000	450,000	420,000	440,000	390,000
来る福招き猫まつり in 瀬戸	9月	人	68,000	68,000	80,000	64,000	86,000
せと・まるっとミュージアム大回遊	11月	人	33,000	36,000	37,000	38,000	33,000
陶のあかり路(せと・まるっとイルミネーション)	12月	人	60,000	62,000	65,000	23,000	0

【まるっとミュージアム課】

●都市公園の面積

○都市公園面積

	単位	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
都市公園面積	ha	104.79	106.57	107.07	107.07	108.35	108.35	108.35	108.35	108.45	108.45
市民一人あたり都市公園面積	m ²	7.92	8.06	8.09	8.05	8.12	8.11	8.14	8.16	8.21	8.23

※「市民一人あたり都市公園面積」は、各年度末の翌日(翌年4月1日)の人口を使用して算出した。

【都市整備課】

●住環境に満足を感じている市民の割合

○総合計画市民アンケート調査結果

設問		住宅や商業地、工業地など秩序ある土地利用が進められ、土砂災害などの不安がない住環境が整っていると思いますか。					
項目	単位	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答	合計
23年度	回答数	人	62	368	372	190	1,029
	構成比	%	6.0	35.8	36.2	18.5	3.6
26年度	回答数	人	63	346	336	164	929
	構成比	%	6.8	37.2	36.2	17.7	2.2

※構成比は、小数第二位の数を四捨五入している。

【経営課】

●一般廃棄物(資源物を含む)の量

○ごみ・資源物回収量等

区分	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
家庭ごみ	t	29,045.78	29,192.61	29,874.63	27,664.63	26,838.73
事業系ごみ	t	10,243.97	8,770.64	7,240.19	7,373.66	7,437.14
資源物	t	7,648.95	7,495.86	8,185.42	8,156.33	7,791.27
合計	t	46,938.70	45,459.11	45,300.24	45,194.62	42,067.14
1人1日あたり排出量(ごみ・資源)	g	752	755	786	743	721
資源化率	%	20.7	20.4	21.5	22.8	18.5

※「1人1日あたり排出量(ごみ・資源)」は、各年度末の翌日(翌年4月1日)の人口を使用して算出した。

【環境課】

●保有される自動車の総数

○保有自動車数

	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
保有自動車数	台	85,664	85,701	85,726	86,311	86,914

【中部運輸局】

●公共施設での電気の使用量

○使用電力量

	単位	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
使用電力量	kwh	1,409,699	1,308,400	1,487,185	1,418,482	1,662,304	1,633,456	1,467,260	1,409,400	1,076,750

【環境課】

●公共施設での発電量

○太陽光発電システム設置施設一覧

設 置 施 設	規模	導入年月
品野台小学校	30.6kW	平成11年1月
新世紀工芸館	1.1kW	平成11年1月
春雨墓苑	1.9kW	平成12年3月
マルチメディア伝承工芸館	3.0kW	平成12年3月
祖母会公民館	10.0kW	平成15年2月
デジタルリサーチパークセンター	15.0kW	平成15年6月
瀬戸蔵	10.0kW	平成17年2月
道の駅瀬戸しなの	5.0kW	平成23年3月
品野台地域交流センター	5.5kW	平成23年4月
合 計	82.1kW	-

【環境課】

●環境基本条例・環境基本計画を知っている市民の割合

○第2次環境基本計画市民アンケート調査結果

設問		「瀬戸市環境基本計画」を知っていますか。			
項目	単位	はい	いえ	無回答	合計
21年度	回答数	81	756	14	851
	構成比	9.5	88.8	1.7	100.0

※構成比は、小数第三位の数を四捨五入している。

【環境課】